

見付天神
裸祭ガイドブック
平成24年度版

国指定重要無形民俗文化財

見付天神

裸祭

9/16 (日) 祭事はじめ

19 (水) 浜垢離 はまごり

21 (金) 御池の清祓 みいけ きよはらい

22 (土) 御大祭

23 (日) 御大祭【還御】 かんぎょ

はだかまつり

見付に伝わる神事と祭事。
命を懸けて守る、男の裸祭り。

裸祭の思い出を語る!!!



見付出身

ロンドンオリンピック
日本代表 水谷 隼
インタビュー掲載



8日間にかける熱い想い
はだかまつり2012

裸祭

見付天神

国指定 重要無形民俗文化財

見付天神裸祭ガイドブック 平成24年度版

contents

目次	01
裸祭とは	02
崇敬者会・保存会会長挨拶	03
昔の裸祭物語	04-07
裸祭物語	08-09
裸祭・日程表	10-11
各梯団の運行概要	12-13
梯団と祭組の紹介	14-21
裸祭・参加のころえ	22-23
水谷 隼インタビュー	24-25
一番觸の役割	26-27
女性と裸祭を語る会	28
腰みの作り	29
交通アクセス・交通規制	30-31
協賛企業広告	32-

8日間かける熱い想いはだかまつり2012

発行 見付天神裸祭保存会
 静岡県磐田市見付1114-2 TEL.0538-32-5298
 編集 見付天神裸祭ガイドブック編集委員会
 協力 磐田市・磐田市教育委員会・磐田市観光協会
 見付三社氏子崇敬者会
 公益信託石川博敏記念磐田振興基金
 Wa★Daフォトギャラリー 撮影 和田義男

※各企業・商店・個人の皆様からのご支援により、平成24年度裸祭ガイドブック発行の運びとなりました。厳しい経済状況の中にあっても、これは本当にありがたいことでした。スタッフ一同、心より厚く御礼申し上げます。



この夜の為に生きている見付の男たち

「裸祭」は、見付天神から淡海国玉神社へ

矢奈比賣命の渡御を行う祭りである。

幾日もかけての潔斎、それが済むと

御神幸の道筋は一切の穢れを寄せ付けない。

男たちは、腰姿を誇らしく思い、

神様のお供ができることを最高の喜びと思う。

男たちの命の輝く八日間。

裸祭とは

「今年も練るぞ」

スクラム組んで練りの最前線を守った。三本松の御旅所まで一緒に練った。触れ神を守って一緒に暗闇を走った。輿番で神輿の重さに一緒に力尽きた。こうして見付の男たちは親しくなった。そして、絆を深めていく。裸祭の男たちは今年も確かめ合う。

「裸祭をする為に生きている」

「裸祭の為に見付に住んでいる」

そんな見付の男の熱い日が今年もやって来る。

見付天神と裸祭

●「見付天神」はその正式名を矢奈比売神社といい、古くは「続日本後記」「日本三代実録」(九世紀)にその名を見ることが出来ます。正暦四年(九九三年)には太宰府天満宮より「天神(菅原道真)」を勧請し、これ以降、天神と呼ばれています。

●厳粛な物忌みや心身の清めで、祭事を行う「裸祭」は、古代の祭儀の法を伝承。見付の祭組に古くからのしきたりが連綿と継承されています。

●裸祭にはその起源として、靈犬「しつべい太郎」による怪物退治がなった喜びを表したものが、「鬼踊り」であるとする言い伝えもあります。

●「見付天神裸祭」は、平成十二年に国の「重要無形民俗文化財」の指定を受けました。これは、この祭が、地区住民と参加者のものであり、守るべき大切な「伝統文化」であることを意味しています。

くまのつし



見付天神三社
崇敬者会
会長
石川大造

「伝統を守り、継続する」毎年同じように行ってお祭りですが、皆が口々に言う言葉は「お祭りは生き物、毎年違う」ということです。

見る場所を変えれば「新たな発見」が出来る、それが見付天神裸祭の魅力でもあります。崇敬者会は「縁の下の力持ち」として祭りに参加する人、見学する人、祭りで出会う全ての皆様をサポートしていきたいと思っております。



見付天神
裸祭保存会
会長
鈴木亨司

私達の念願であった「裸祭の映像記録(DVD)作成が、文化庁(助成事業)の『文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業』に採択されました。三九年の計画で完成させる予定ですが、全国に誇れる「見付天神裸祭映像」を目指したいと熱く燃えています。

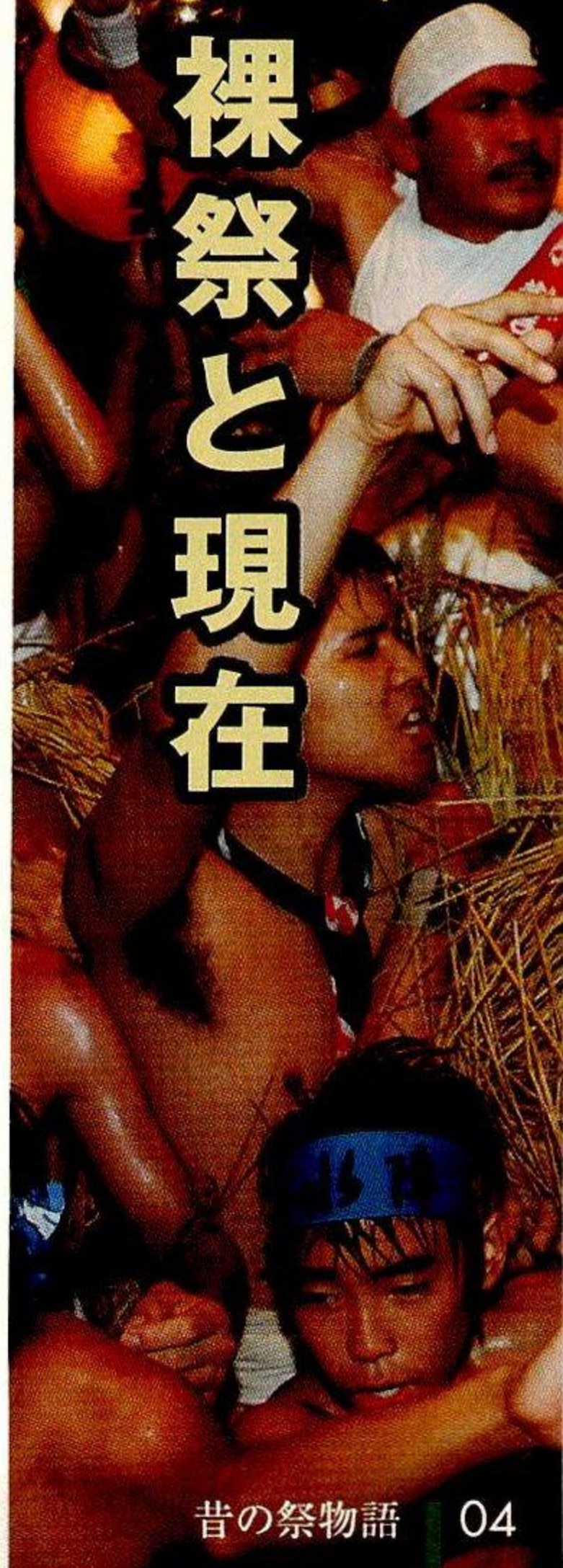
そこで、氏子の皆様には、奮って裸祭にご参加頂きますようお願い申し上げます。また、撮影に際しまして、自治会並び各梯団・祭組の皆様には絶大なご支援ご協力をお願い申し上げます。



昔の祭物語

継承されていく天下の奇祭

大正五年の裸祭と現在



行發所務社 (岸川村島福) 離指演祭大神天付見州遠

浜垢離 福田中島付近の仿僧川に集結した屋形船。(天神社発行「見付の以邊津都」①)

大正初期見付天神社が発行した「見付のイベント」の絵葉書。(天神社発行「見付の以邊津都」)

「以前の裸祭」を知る 『例大祭 祭儀次第書』

裸祭は昭和三〇年前後に大きな変化があったことは、本ガイドブック平成二二年度版で報告しているが、その変化を三つ取り上げると、

- ① 大祭が宵の祭と夜中の祭に分かれていて、総社への神輿渡御が終わると午前四時を過ぎていたが、宵の祭と夜中の祭りが一つの流れの祭になり、午前一時頃には渡御が終わるようになったこと、
- ② 浜垢離に屋形船を仕立てて行っていたのがバスに切り替えられたこと、
- ③ 旧暦の八月一〇日に行っていた大祭一日目を旧暦八月一〇日の直前の土・日曜日に変えたこと、の三つになる。

この「以前の裸祭」の内容を知ることができ『例大祭 祭儀次第書 附祝詞』が矢奈比売神社に残されている。この『例大祭 祭儀次第書』は、大正五年(一九一六)三月に

調査され、記録されたもので、「県社矢奈比売神社」の名の下に記され、実際は「社掌川出新一郎」氏が書き記した。川出新一郎氏は、この大正年間から見付天神の神職を務め、戦中から戦後にかけて宮司を務め、昭和二八年宮司在職のまま六四歳で逝去されている。これを記した大正五年当時二七歳であり、見付天神に奉仕し、それ以後逝去されるまで裸祭に神職としてかわり続けた人であった。

なお、この書の中で用いられる「社司」は現在の宮司に、「社掌」は神職に、そして「社丁」が先供に相当すると考えられる。現在の輿番は「輿丁」と記されている。社丁が先供に相当するとしたのは、例えば松原の神事において、「社掌命ノ魚ヲ撤ス 社庁之ヲ渚ニ放ツ」とあり、現在でも神職が撤饌して後、先供が命ノ魚が入った桶を担ぎ出し、

放生して来ることからも、間違いないであろう。ただ、この大正五年の頃の社丁の役割は現在の先供に比べると数少なくなっている。それについては、現在の先供の世話方をしている鈴木暁二氏は、先代の世話方鈴木卯喜三氏が語ったこととして、太平洋戦争中に神社が大祭の種々の役割が果たせず、先供がこのとき多くを担うようになったと

語っている。『例大祭 祭儀次第書』の記載諸行事と現在の諸行事を時系列で並べてみた。見付天神裸祭の諸行事は百年近く前の大正五年当時と行事の枠組み、基本は殆ど変化のないことが分かる。いくつかの変化の中に「河浜(かわはま)」とよばれた行事が廃絶しているのが分かる。

河浜は大祭の当日の午後に輿番が行う禊であった。この行事は、当時輿番は権現町と地脇町が隔年で当たっていたが、大祭が一つの祭に短縮され、地脇町に代わって東中区全体で担うようになった時点で、行われなくなった。ただ、現在でも輿番の清祓いは大祭一日目の午後四時三〇分から行っている。



(行發會年青町見付) 製正の眞會年青るけ祭がたは



(行發會年青町見付) (一ノ祭裸) 事神的性男ノ會年青町見縣岡静

大正初期 見付町青年会が磐田群総合大運動会で参加者に贈呈した記念絵葉書。各祭組の特長ある万燈と船印。現在伝承されていない卵型が見られる。

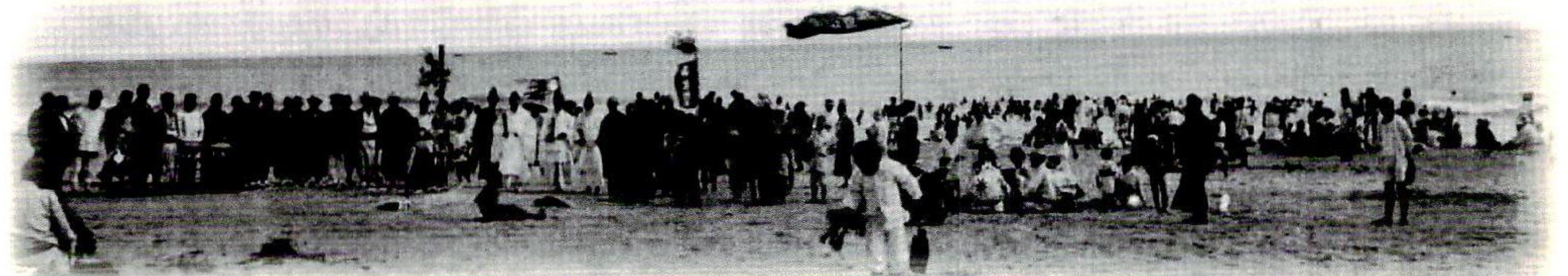
この河浜は『祭儀次第書』によると大祭の日の午前九時三〇分に行われていたという。現在の聞き取り調査によると、権現町では太田川で、地脇町では今之浦の大穴で行っていたという。地脇町では、この日の午後二時に輿番が会所に集まり、禊を着け、白丁姿で、隊列を組んで大穴へ向った。四〇人を超える輿番全員が輿長を先頭に、今之浦川の右岸に出て南に下り、大穴の東側に出た。大穴の東岸に御神酒を半升撒き、禊一つで全員が大穴の水に浸かり、岸へ上がり、残った半升の御神酒を皆で分けて呑んだ。白丁を身につけ、輿長を先頭に会所に戻った。同様のことを、権現町が輿番のときは、権現町の輿番が会所から隊列を組んで、旧東海道を東へ向い、太田川の三ヶ野橋を渡り、太田川の左岸に出てそれより北へ五〇メートルの辺りで禊をし、河浜を行ったという。

現在の見付天神裸祭の日程

日付	時間	場所	内容
前の週の土曜日	午前中	見付天神	御煤払
前の週の日曜日	午前中	福田の海岸	浜の掃除
	午前中	見付天神拜殿	輿番による神輿の装飾
	14:30	見付天神拜殿	元天神出向奉告の神事
	15:00	元天神	元天神祭、祭事始め 15:00 煙火1発
	18:00	見付天神拜殿	先供の日待ち
	22:00	見付天神	ミシバオロシ 22:00 煙火1発
大祭の3日前	8:30	鳥居跡前	小祓渡し
	9:00前後	見付地区	浜垢離へバスで出発
	10:30	福田の海岸	松原の神事
	続いて	同所	浜の神事
	続いて	同所	宮司、神職、先供、輿番、各祭組の参加者が禊をする。
	続いて	同所	浜遊び
	夕刻	見付地区	各町がお礼参り
大祭前日	20:00	見付天神	御池の清祓
大祭1日目	0:00~	見付天神拜殿	各町の御神酒献上(半返し) 6:00 煙火2発
	10:00	見付天神拜殿	矢奈比売神社例祭 10:00 煙火1発
	16:00	見付天神拜殿	浦安ノ舞奉納
	16:30	見付天神遥拝所	遥拝所祭
	続いて	氷室神社	氷室神社祭
	17:00	見付天神祓所	輿番清祓
	18:00	見付地区	子供連出発 18:00 煙火1発
	19:00前後	見付地区	町内回り、刻限触れ、ワタリツケ
	21:00	見付地区	西区より各町の練りが動き出す。 21:00 煙火1発
	21:00	見付天神拜殿	御神霊移御祭
	23:00	見付天神拜殿	西区梯団の堂入り
	23:20	見付天神拜殿	西中区梯団の堂入り
	23:30	見付天神拜殿	東中区梯団の堂入り
23:40	見付天神拜殿	東区梯団の堂入り	
大祭2日目	0:00	見付天神拜殿	メ切(元門車)の堂入り
	続いて	見付天神拜殿	渡御奉告祭
	0:10	山神社	山神社祭
	0:30	見付天社	神輿渡御出発 0:30 煙火3発
	0:45	淡海国玉神社	舞車の御神酒献上 0:45 煙火1発
	続いて	淡海国玉神社	神輿着御祭
	続いて	淡海国玉神社	腰囊納め
	10:00	淡海国玉神社	浦安ノ舞奉納
	13:00	淡海国玉神社	御神輿前祭
	14:00	淡海国玉神社	淡海国玉神社本殿祭
	16:30	淡海国玉神社	御神輿還御奉告祭 16:30 煙火1発
	17:00	淡海国玉神社	神輿還御出発 17:00 煙火1発
	続いて	見付地区	根元車御神酒献上、龍陣御神酒献上、境松御旅所祭、眞車御神酒謙讓、三番松御旅所祭
	19:30前後	見付天神	御神輿還御・霊振 20:00 煙火1発
	続いて	見付天神拜殿	御神霊移シ・還御後本殿祭

「以前の裸祭」の日程

日付	時間	場所	内容	その後の変容
旧暦8月1日	午前中	見付天神	御煤採	内容若干変更
旧暦8月2日	16:00	見付天神拜殿	元天神へ出向	時間の変更のみ
	続いて	元天神	元天神祭、祭事始め	時間の変更のみ
	続いて	見付天神拜殿	先供の日待ち	時間の変更のみ
8月3日	2:00	見付天神	ミシバオロシ	時間の変更のみ
旧暦8月7日	8:30	鳥居跡前	小祓渡し	変化なし
	9:00前後	見付地区	浜垢離へ屋形船を仕立てて出発	屋形船は廃絶
	到着後	福田の海岸	松原の神事	変化なし
	続いて	同所	浜の神事	変化なし
	続いて	同所	宮司、神職、先供、輿番、各祭組の参加者が禊をする。	変化なし
	続いて	同所	浜遊び	変化なし
	夕刻	見付地区	各町がお礼参り	変化なし
旧暦8月9日	日中	見付地区	塔ノ壇などに遊びに行く。	廃絶
旧暦8月9日	21:00	見付天神	御池の清祓	時間の変更のみ
旧暦8月10日	0:00~	見付天神拜殿	各町の御神酒献上(半返し)	変化なし
	10:30	見付天神拜殿	幣帛供進参向祭	内容の変化あり
	午後	大穴、太田川	輿番による河浜	廃絶
	14:00	見付天神遥拝所	遥拝所祭	時間の変更のみ
	続いて	氷室神社	氷室神社祭	時間の変更のみ
	18:00	見付地区	子供連出発	内容の変化あり
	21:00	見付天神祓所	輿番清祓	時間の変更のみ
	20:00前後	見付地区	町内回り、刻限触れ、ワタリツケ	内容の変化あり
	21:00	見付地区	宵の祭に各町の練りが動き出す。	夜中の祭と統合
	旧暦8月11日	0:00	見付天神拜殿	御神霊移御祭
2:00前後		見付地区	夜中の祭に各町の練りが動き出す。	宵の祭と統合
3:30		見付天神拜殿	渡御奉告祭	時間の変更のみ
4:00		山神社	山神社祭	時間の変更のみ
続いて		見付天神	神輿渡御出発	時間の変更のみ
続いて		淡海国玉神社	神輿着御祭	時間の変更のみ
続いて		淡海国玉神社	腰囊納め	時間の変更のみ
10:30		淡海国玉神社	淡海国玉神社本殿祭	時間の変更のみ
14:00		淡海国玉神社	御神輿前祭	時間の変更のみ
17:30		淡海国玉神社	御神輿還御奉告祭	時間の変更のみ
続いて		淡海国玉神社	神輿還御出発	変化なし
続いて		見付地区	根元車御神酒献上、龍陣御神酒献上、境松御旅所祭、眞車御神酒謙讓、三本松御旅所祭	変化なし
到着後		見付天神	御神輿還御・霊振	変化なし
続いて	見付天神拜殿	御神霊移シ・還御後本殿祭	変化なし	



浜垢離 遠州灘福田海岸における清祓。(天神発行「見付の以邊津都」②)



裸祭

物語

ひかり、かげの喧騒静寂。
大人と子供。魂の乱舞。
そして壮大、絢爛、厳粛。多様な
ステージをご紹介いたしましょう。



壹

みしばおろし

【大祭六日前、見付地区の清め】
元天神にて「祭事はじめ」の神
事。二十二時より「御斯葉おろ
し」神輿の通る道の十三ヶ所に、
榊を立て町内を清めます。



貳

浜垢離

【大祭二日前、心身の清め】
松原の神事、海原の神事、浜の
清祓に続き、氏子全員が海に
入り心身を清めます。



参

御池の清祓

【大祭前夜、境内の清め】
浜垢離で得た海水・砂で
拜殿・境内を清めます。



四

宵祭り

大祭目録
道中練り
十時より本殿祭「浦安の舞」の奉納。
十八時より子供連。
二十一時より宵祭り。
二十八の祭り組が四梯団を形成
し見付の町内を練り歩きます。



伍

宵祭り

鬼おどり
二十三日、先ず西区梯団が「
堂入り」。これより「鬼おど
り」の開始です。
続いて西中区・東中区合同、
最後に東区が次々と堂入り
し、勇壮な鬼おどりが繰広
げられます。
零時〆切の元門車が榊を手
に堂入りし裸祭は最高潮に達
します。
零時三十分頃すべての灯が
消され神輿が乱舞する裸を
押し分けて外に出ます。



六

おわたり

渡御

「渡御」の詳細

1. 山神社で渡御のための神事
が行われ、一番觸、二番觸、三
番觸の順で山を下り総社へ
駆け出します。

2. 拜殿を出た神輿は松明に導か
れ参道を「おかいこみ」で下り
ます。
大鳥居下で、神輿を守るため
に元門車が「〆切」を行います。

3. 山を下り終わると、神輿を肩
にかつぎ、暗闇の中、総社に
向って走ります。

4. 総社前にて舞車の提灯が神
輿を迎えられます。総社に
着くと、神輿を安置し、お神
酒献上、奉告祭を斎行。
神輿に続いた裸衆は、拜殿
前で、腰みの納めの練りを行
い「おわたり」は終わります。



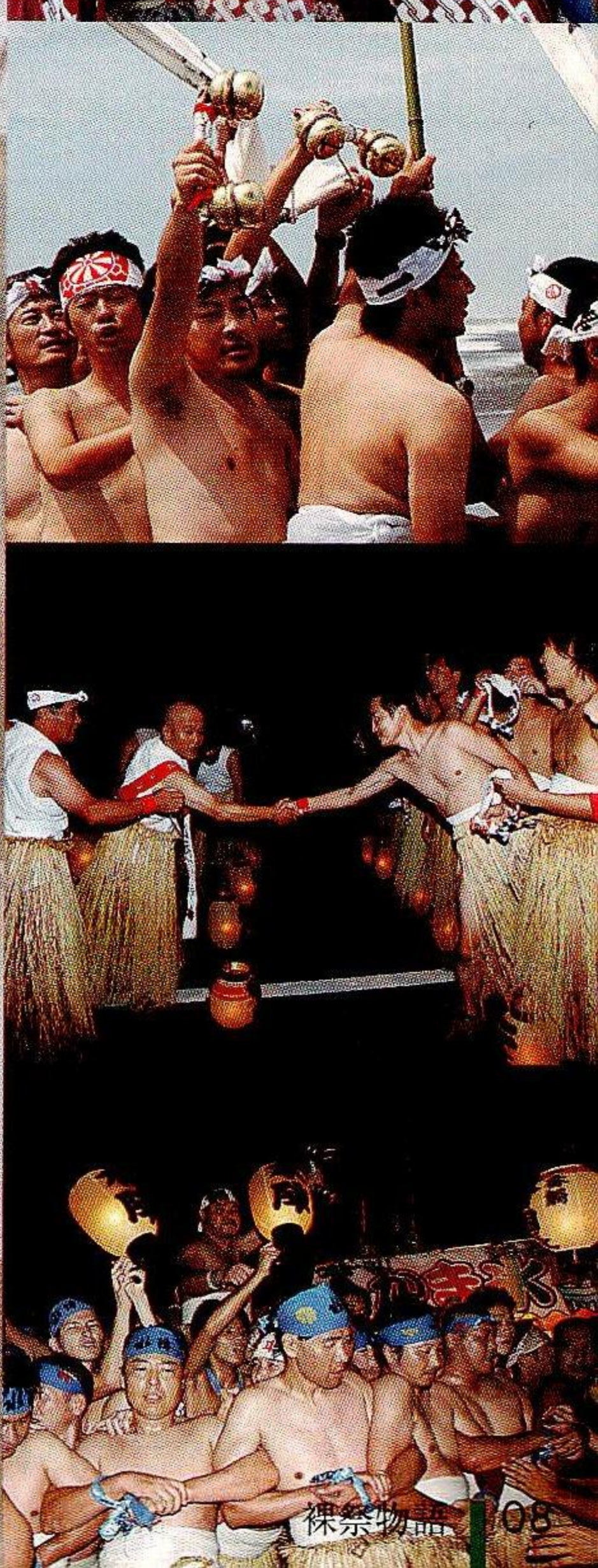
七

還御

おかえり

日中、総社で本殿祭、「浦安の舞」が奉納
され、十七時神輿が総社を出発。
行列は、宿場通りを西へ、西坂、河原でお
神酒献上を受け、境松御旅所を折り返し、
愛后下でお神酒献上を受け、三本松御旅
所をへて見付天神へ戻ります。
拜殿前で何十回と神輿を振り上げ、お供
の人々は提灯を上下に振って励まします。
その後拜殿に納めます。

これにて祭の幕引です。このころ必ずと
言ってよいほど「お山洗い」と呼ばれる
ひと雨があり、見付の町に秋が訪れます。



平成24年度

見付天神裸祭日程表

9/16
(日)

「祭事始」

さいじはじめ
地区の潔斎

- 煙火1発... ① 15:00頃 「祭事始」元天神にて
 - 煙火1発... ② 22:00 「御斯葉おろし」地区内の道清め(通称:おみしまさま)
- ※22:00より約35分間、各戸で消灯をお願いします。

9/19
(水)

「浜垢離」

はまごり
心身の潔斎

- ① 9:30 役員・諸役出発
- ② 準備出来次第 「松原の神事」
- 神事終了後、大原地区より献上の鱒を川へ放魚
- ③ 引き続き 「海浜修祓」……浜の潔斎
- ④ 引き続き 「浜垢離」……海中で潔斎
- 福田の海岸は遊泳禁止になっておりますので必ず指定区域で行ってください。
- ⑤ 夕方 「お礼参り」

9/21
(金)

「御池の清祓」

みいば
社殿・境内および氏子全般の潔斎

- ① 20:00 浜垢離の日に海浜から持ち帰った海水と浜砂で、社殿・境内・氏子等を清祓

9/22
(土)

「御大祭」

ごたいさい
初日

- 煙火2発... ① 6:00 大祭 執行
- 煙火1発... ② 10:00 「浦安の舞」 奉納(見付天神)
- ③ 16:00 「浦安の舞」 奉納(見付天神)
- ④ 16:30 輿番 清祓
- 煙火1発... ⑤ 18:00 子供連 出発(交通規制開始)
- 煙火1発... ⑥ 21:00 宵祭 開始(各梯団出発)
- ⑦ 21:00 御神霊 還御祭
- ⑧ 23:00(予定) 一番触 神社着
- ⑨ 23:25(予定) 二番触 東中区合同 神社着
- ⑩ 23:40(予定) 三番触 神社着



9/23
(日)

「御大祭」

ごたいさい
初日より引き続き二日目・深夜

- ⑫ 0:00 メ切(元門車) 神社着
- ⑬ 0:10 山神社 御祭
- 煙火3発... ⑭ 0:30 神輿 出御(おわたり)
- ※出御の煙火2発目よりお着きの煙火まで、各戸で消灯をお願いします。(台風等で煙火の打ち上げが不可能の場合、先頭の一番触の合図によって消灯願います。)
- 煙火1発... ⑮ 0:45 神輿 総社着御(参加者は腰蓑納め)
- ⑯ 1:00 各町ごとに裸の練りが会所へ帰着

9/23
(日)

「御大祭」

ごたいさい
二日目

- ① 10:00 「浦安の舞」 奉納(総社)
- ② 14:00 総社 本殿祭
- ③ 引き続き 「浦安の舞」 奉納(総社)
- ④ 引き続き 神輿 前祭
- 煙火1発... ⑤ 16:30 御神霊 還御 予告
- ⑥ 16:40 輿番 神社着
- ⑦ 16:40 稚児 集合
- ⑧ 16:45 還御 奉告祭
- 煙火1発... ⑧ 17:00 御神霊 還御 出発
- ◎各町の祭番は印提灯を用意して、総社前より宿場通りの両側へ並んで奉送

御神幸の順路

総社 → 中央町(御旅所祭) → 見付宿場通り → 富士見町(御旅所祭) → 見付天神

- 煙火1発... ⑨ 20:00 御神霊 見付天神 着御
- ⑩ 引き続き 御神霊移 本殿祭

※御大祭斎行の日程は、天候・交通・警備等の事情により変更する場合がありますので、ご了承ください。

8日間かける熱い想いはだかまつり2012

各梯団の運行概要

御大祭 初日
9月22日(土)

梯団の構成

(*各祭組の詳細はP.14~21参照)

西区(一番觸)

月松社(中央町)
元喬車(加茂川通)
龍陣(河原町)
梅社(梅屋町)
根元車(西坂町)
水陣(水堀)
一番觸(一番町)
玄社(幸町)

西中区(二番觸)

舞車(馬場町)
元藏社(元倉町)
天王(天王町)
二番觸(二番町)

東中区

御瀧車(宿町)
龍宮社(新通町)
清水(清水町)
川龍社(中川町)
地脇(地脇町)
元宮社(元宮町)
緑ヶ丘(緑ヶ丘)
北見(北見町)
美登里(美登里町)
龍王社(今之浦五)
大乃浦(今之浦四)

東区(三番觸)

眞車(東坂町)
元門車(富士見町)
権現(権現町)
宮本(住吉町)
元天神(元天神町)

擦れ合い

見付宿場通りを練り進む梯団同士がすれ違う場面。その迫力は見逃せない。

夕方から子供達の練りもひとしきり。20時頃各町は、互いに祭の安全を願って挨拶回り(刻限觸・渡り付け)を行います。21時、煙火一発の合図でそれぞれの山車を先頭に「オイショ。オイショ。」の掛け声で町内を練り始めます。そして、23時の「堂入り・鬼踊り」を目指し、あらかじめ決められた時刻・場所で合流しあい4つの大きな集団(梯団)となり見付宿場通りを練り進みます。

美登里町 元宮町 緑ヶ丘 北見町

元天神町

見付天神(矢奈比賣神社)

社務所

山神社

大鳥居

出口井戸

富士見町

元門

愛宕下

愛宕山

三本松御旅所

今之浦五丁目 新通町 今之浦四丁目

擦れ合い見どころポイント(場所と時間は予定です)

- A 21:00頃** 東区が集合し、三本松へ向かいます。
- B 21:20頃** 西区が境松の集団と合流し、梯団をつくり、東へ向かいます。また、西中区が(22時00分頃)、東中区が(22時10分頃)、東区が(22時30分頃)にここを折り返します。かつては、境松で折り返しました。
- C 21:25頃** 西区が総社拝殿を一周し、東へ向かいます。
- D 21:20頃** 東区の梯団が最初におりかえし、西区が(22時30分頃)、西中区(22時45分頃)、東中区(23時05分頃)と続きます。
- E 21:35頃** 西中区が集合し、加茂川へ向かいます。
- F 21:50頃** 東中区が集合し、加茂川へ向かいます。
- G 22:50~** 堂入りする各梯団、輿番、メ切の集団が参道を上ります。
- H 23:00~** 鬼踊り 各梯団が集団となって堂入りし、鬼踊りが行われます。最初の梯団・西区、続いて西中区(23時20分)、東中区(23時30分)、東区(23時40分)と順に堂入りします。零時頃、榊を持ったメ切の集団が拝殿に入ります。祭は最高潮となります。

擦れ合い

- 1 21:55頃**
場所/静銀前付近
東中区・西区
- 2 22:05頃**
場所/農協前付近
東区・西区
- 3 22:10頃**
場所/マックスバリュ付近
東中区・西中区
- 4 22:20頃**
場所/中央幹線付近
西中区・東区

*表示時刻は、例年の流に沿った目安(参考時刻)です。

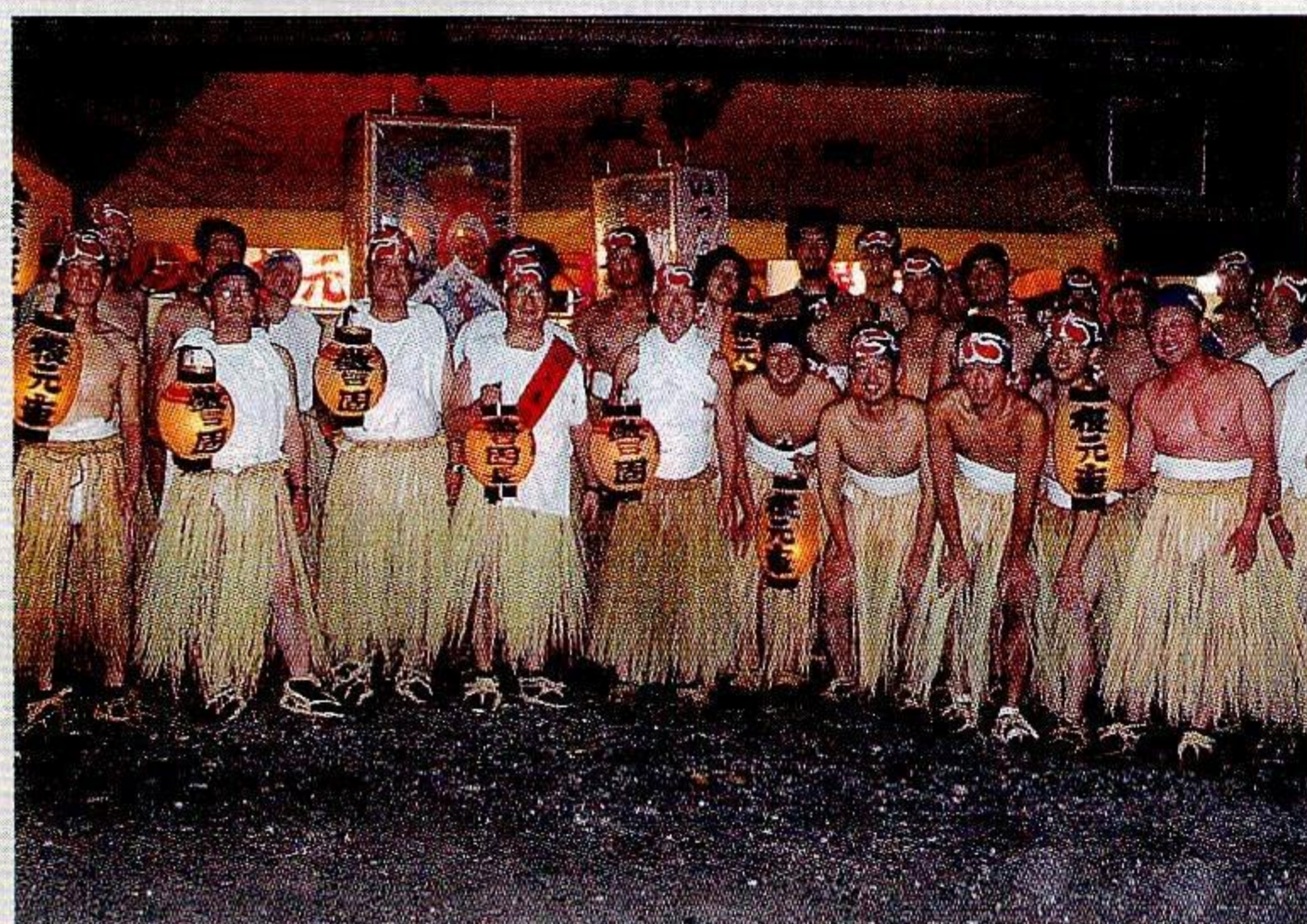
おに
おどり



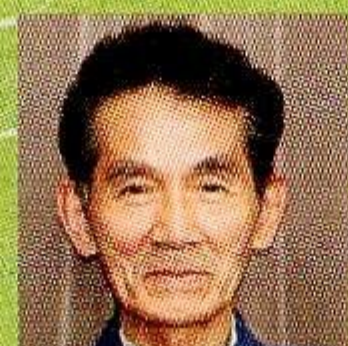
町名 梅屋町
梅社
(ばいしゃ)



警団長 佐野和弘



町名 西坂町
根元車
(こんげんしゃ)おや町



警団長 小川寿久



町名 水堀
水陣
(すいじん)



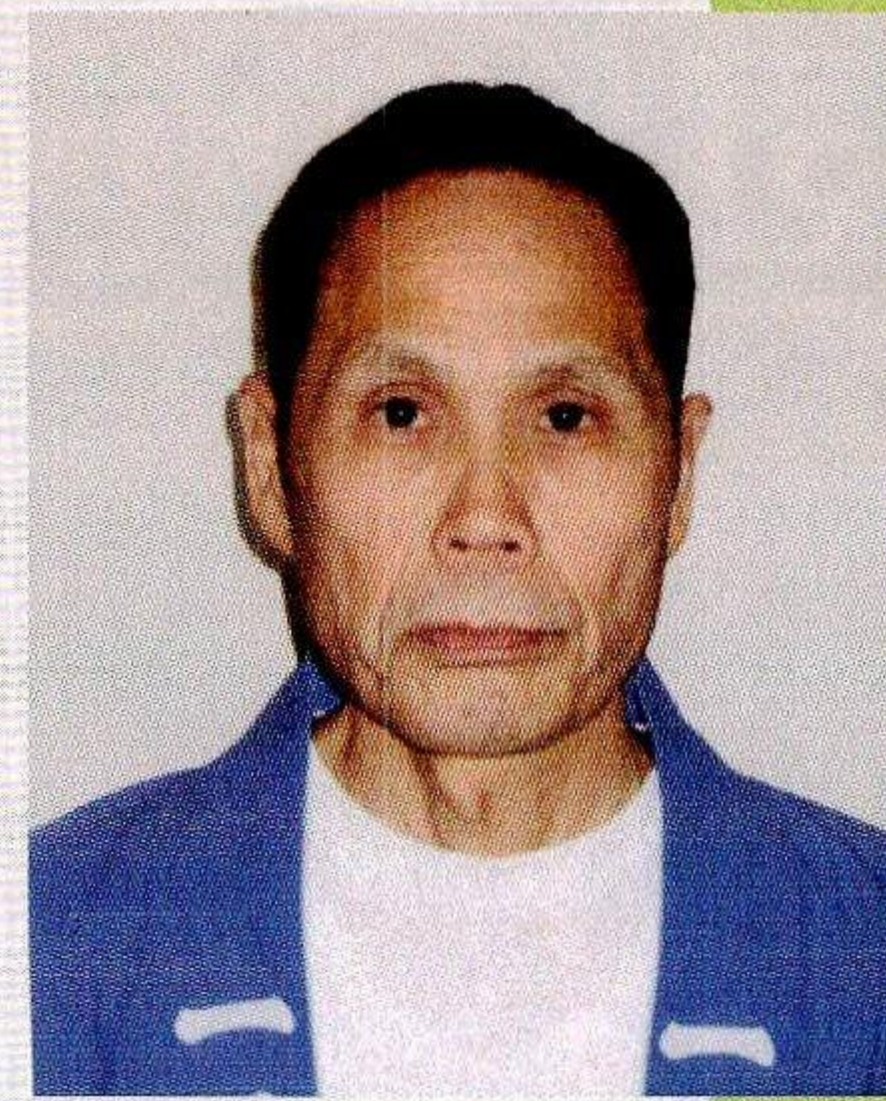
警団長 望月 哲



町名 一番町
一番觸
(いちばんぶれ)觸番



警団長 大島秀敏



平成24年度・梯団長
鈴木教司

梯団 西区
(根元車)

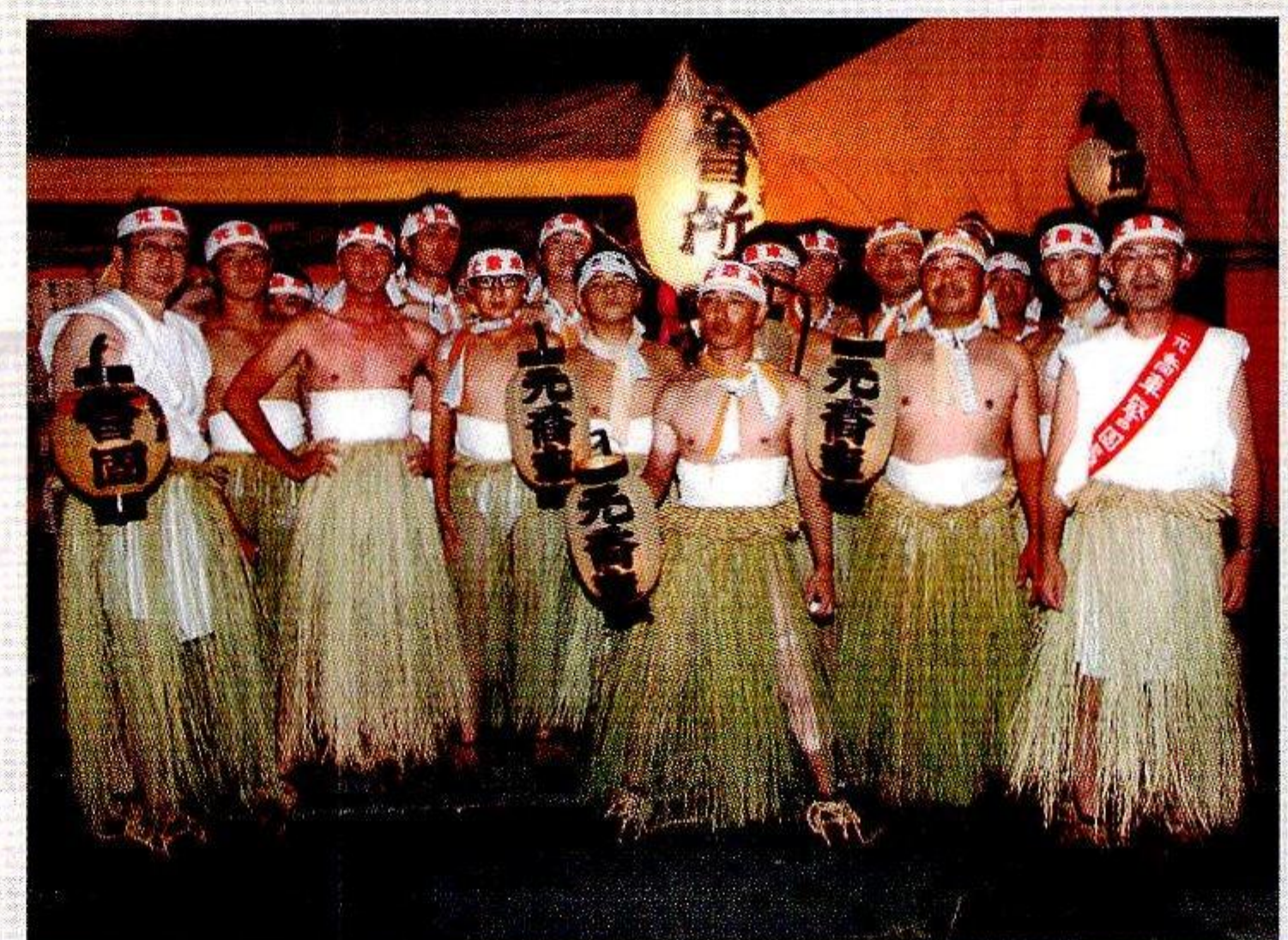
梯団長の挨拶
各町内の裸衆が午後九時の号砲の合図で見付本通りに練りだすと、見付天神裸祭の始まりです。西区は七町内の練りが加茂川・西光寺前にて境松(中央町)の練りの到着を待ち、八町が合体して西区梯団が形成されます。境松の万灯を先頭に見付本通りを東進し、総社・愛宕山・二本松を経由して午後二〇時五〇分過ぎに境松から順に七町内の天神社拝殿の堂入りとなり、十一時に番觸の堂入りで鈴が入り拝殿の鬼踊りが始まります。
私は中学生になり拝殿の鬼踊りに参加したときの思い出があります。汗と熱気と薫の匂いに酔いしれるとともに、大きな大人達の練りの真ん中に入ってしまった時の怖さを覚えています。
父親から練りの真ん中へ入ったら外へ出ようとせす上へ跳ねていけば自然に練りの外へ出て来るといわれたことがなつかしく思い出されます。
何百年も引き継がれた天下の奇祭・見付天神裸祭を祭参加者のもとより、観客の皆さん



町名 中央町
月松社
(げつしょうしゃ)



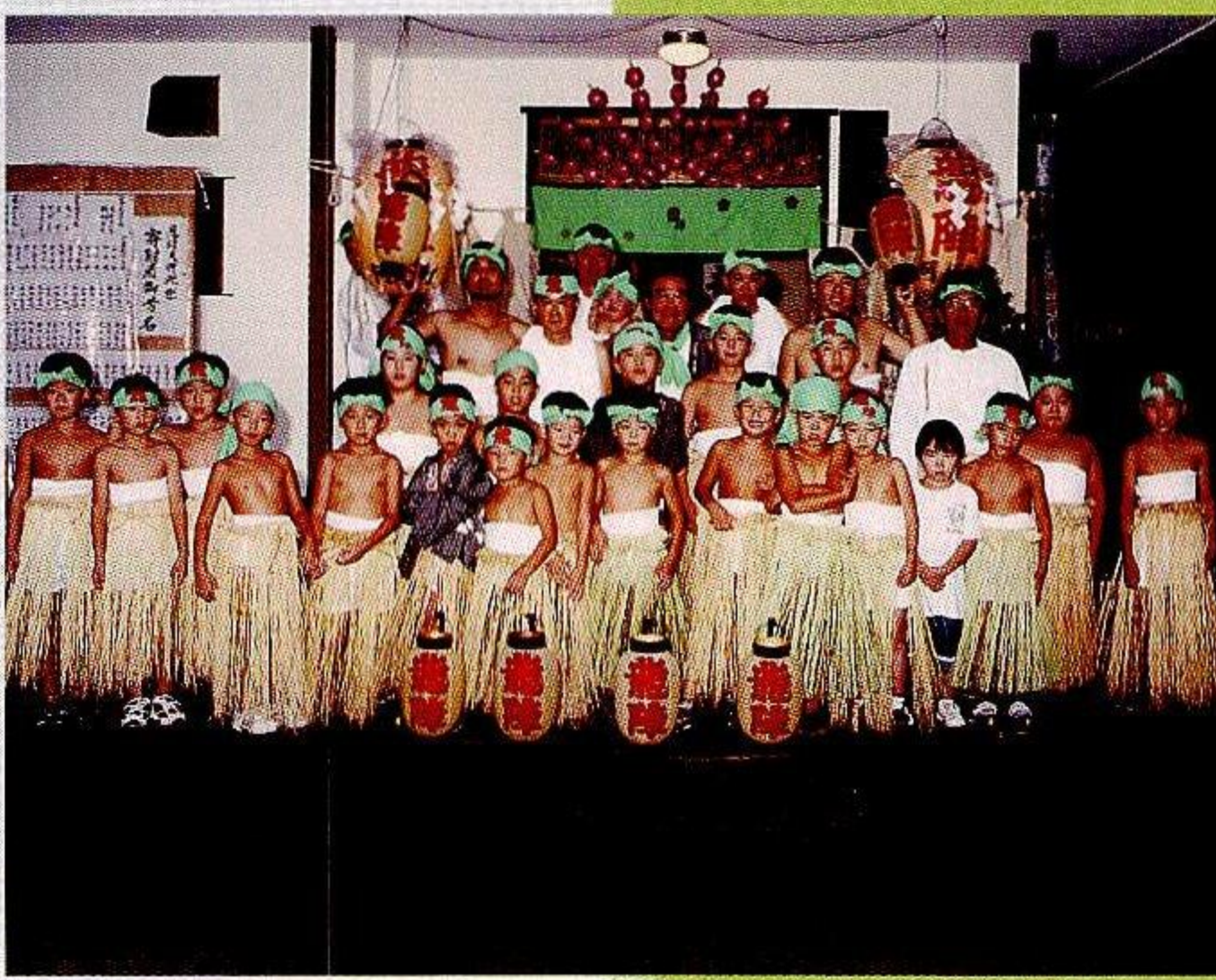
警団長 山田康友



町名 加茂川通
元喬車
(げんきょうしゃ)



警団長 鈴木道彦



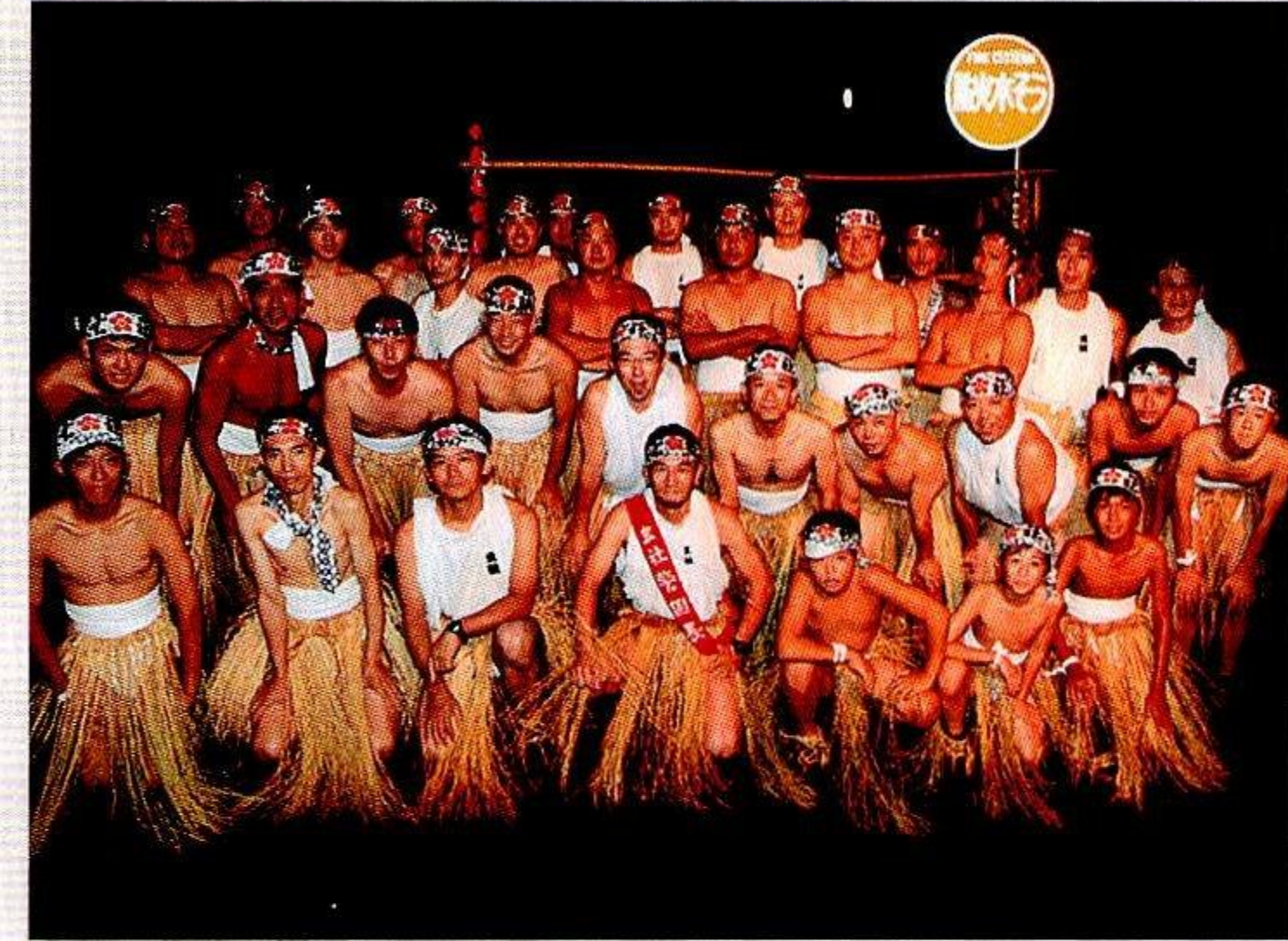
町名 河原町
龍陣
(りゅうじん)



警団長 石山 満



町名天王町
天王
(てんのう)
警固長 川島博之



町名幸町
玄社
(げんしゃ)
警固長 北村 淳



町名二番町
二番觸
(にばんぶれ) 觸番
警固長 松本直希

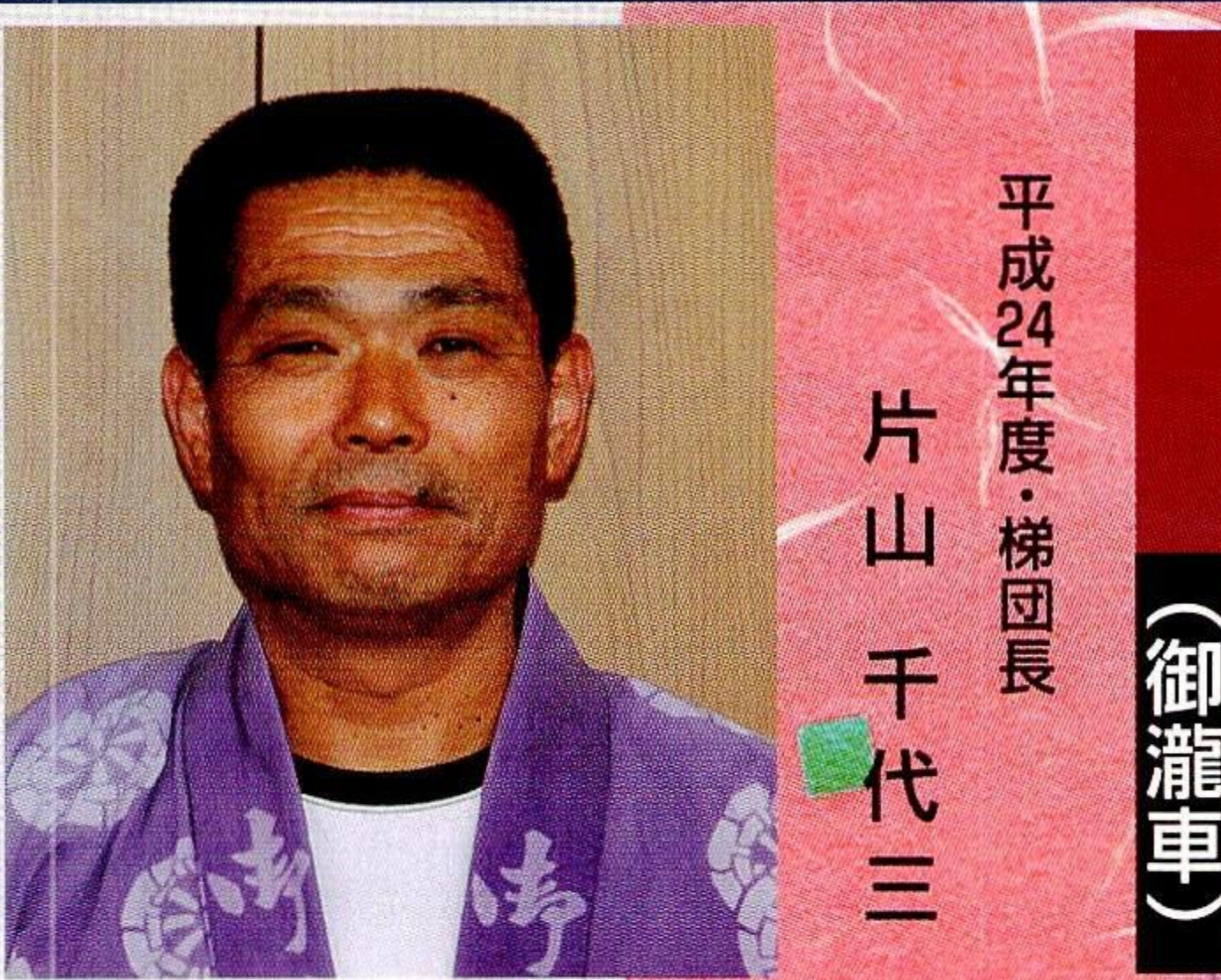
梯団長の挨拶
西中区の渡り付けは、八時二十分元蔵社から始まり舞車・天王・二番觸の順で動き出し、回る順は各町さままで時間をかけて挨拶回りを行なっています。
舞車の練りが九時十五分に出発して元蔵社・天王と迎えに行き三町そろって中央幹線で練っている中へ二番觸が觸れ込んできて西中区梯団が出来上がり、西へと進行していきます。
このシーンが見どころです。(九時三十分)
又、お渡りで真っ暗闇の中、総社参道入り口で舞車の提灯を目印に神輿渡御が行われます。
是非ご覧下さい。(十二時三十分)
今年も四町がまとまって楽しい祭りになるように協力お願いします。



平成24年度・梯団長
安形勝彦
(舞車)

梯団 西中区

梯団長の挨拶
東中十一力町乱舞の始まりは夜の九時、御瀧車(親町)「渡り付け」の時、親町の使者が口上を持って、各祭り組への挨拶回り、出発の刻限。
九時三十分、東中大梯団最初の練りが親町(御瀧車)より出陣、宵祭の始まりです。
すぐ十一力町の裸っぼ〇〇〇人余が、宿町地藏小路辻で合体、凄まじい練りへと変わる様は、道中一番の見どころです。(九時四十分頃)。
庄巻は東中大梯団の堂入り(十二時三十分)、天神社拝殿が興奮した裸っぼの練りで溢れ、大音響の掛け声と共に鬼踊りは佳境へと向かいます。
いずれも必見、ぜひご覧ください。



梯団 東中区

平成24年度・梯団長
片山 千代三
(御瀧車)



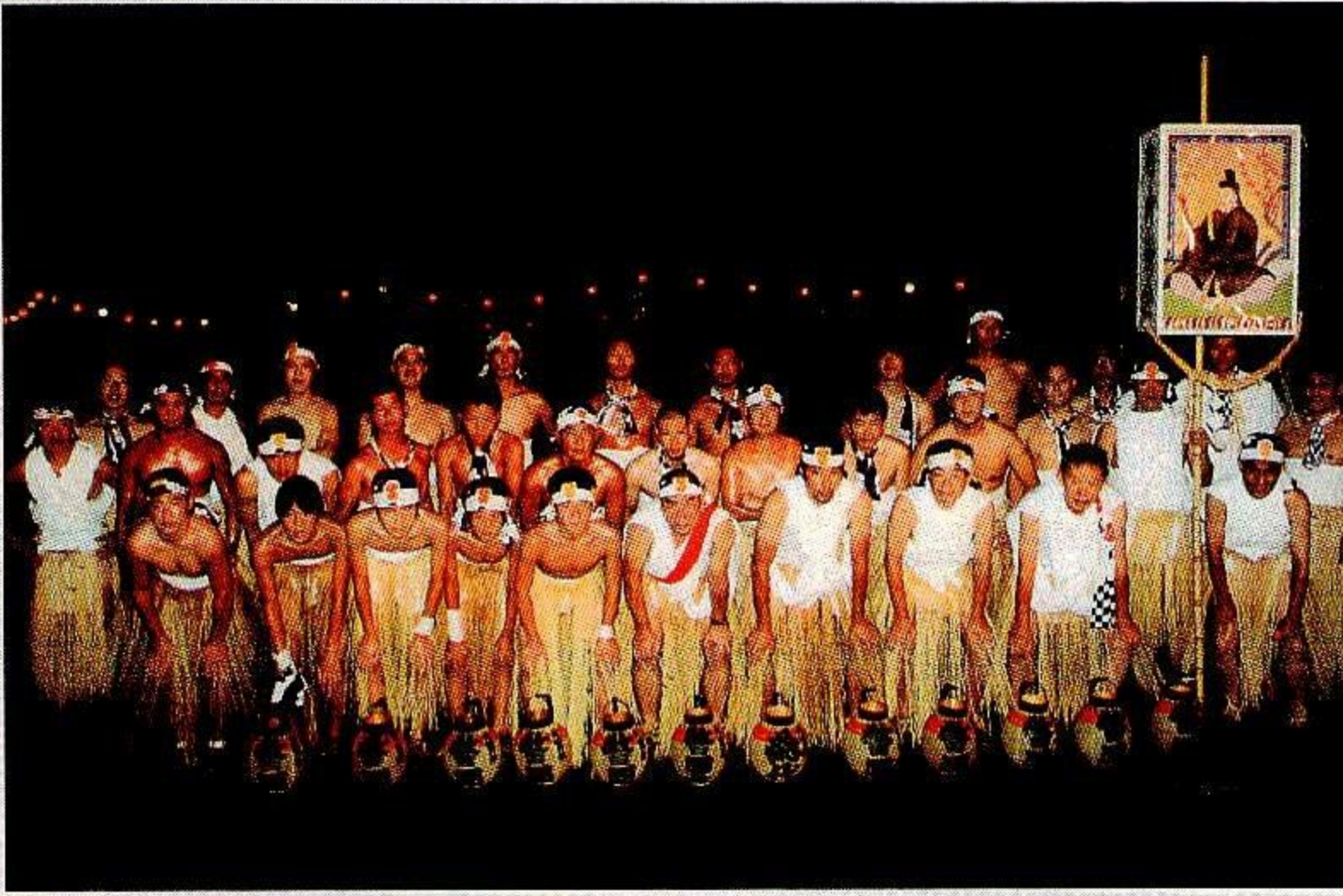
町名馬場町
舞車
(まいぐるま) おや町
警固長 国松 隆



町名宿町
御瀧車
(おんたぎくるま) おや町
警固長 折井義孝



町名元倉町
元蔵社
(げんぞうしゃ)
警固長 林 広巳



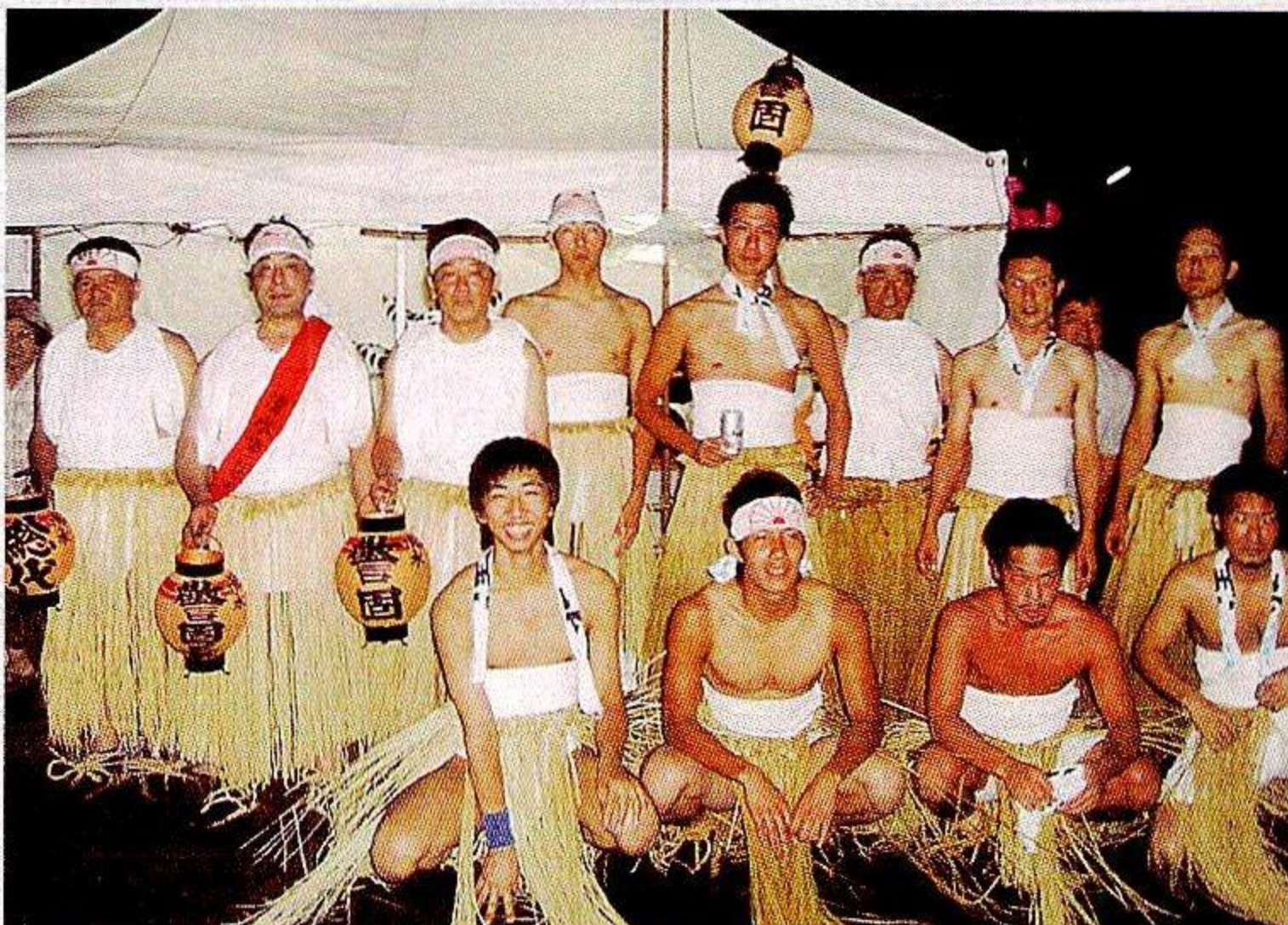
町名 元宮町
元宮社
 (げんぐうじや)
 警固長 大石忠男



町名 新通町
龍宮社
 (りゅうみやうじや)
 警固長 吉田和道



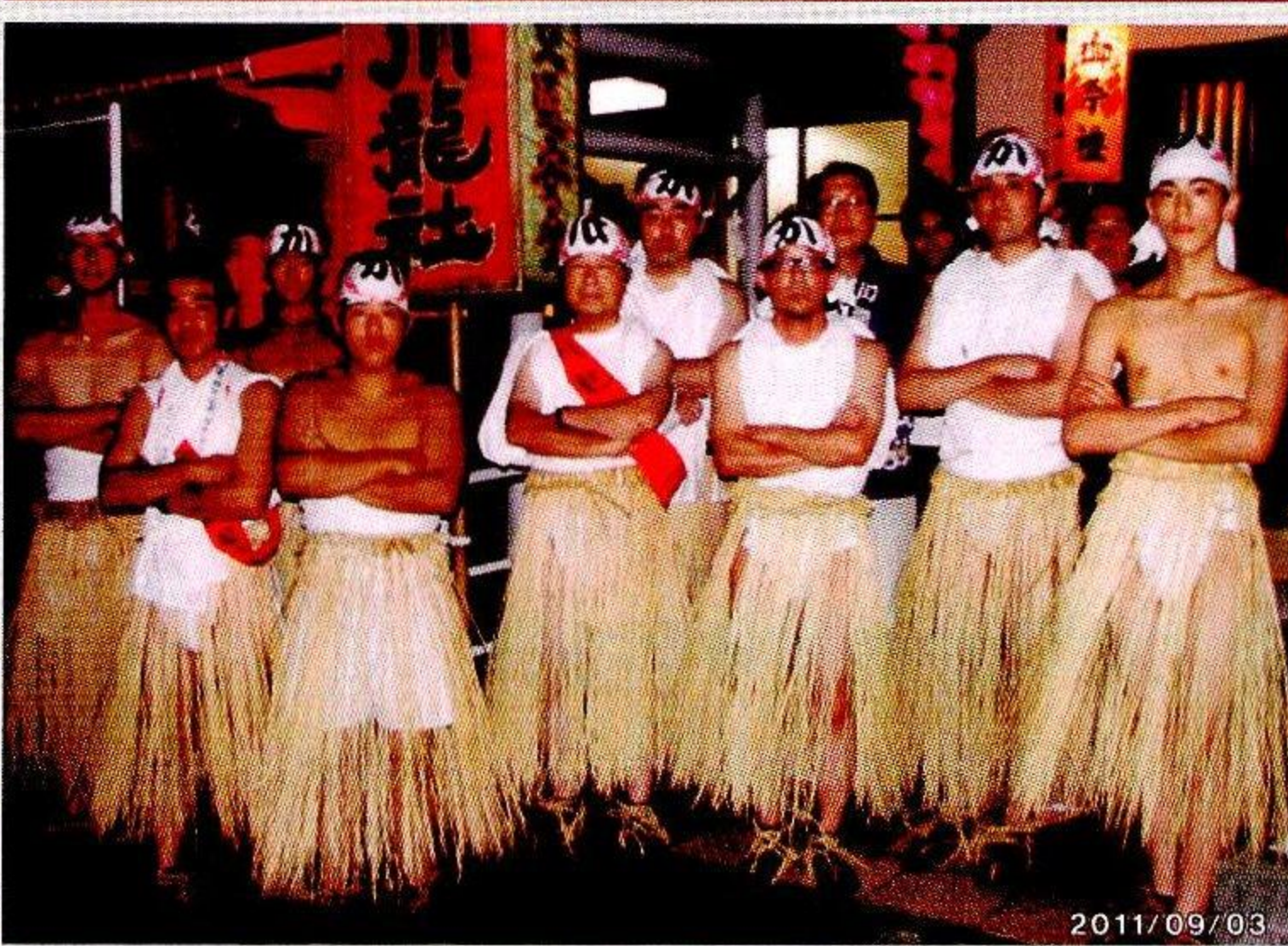
町名 緑ヶ丘
緑ヶ丘
 (みどりがおか)
 警固長 影山 保



町名 清水町
清水
 (しみず)
 警固長 塩崎義幸



町名 北見町
北見
 (きたみ)
 警固長 鈴木仁史



町名 中川町
川龍社
 (せんりゅうじや)
 警固長 金原寿彦



町名 美登里町
美登里
 (みどり)
 警固長 石山哲夫



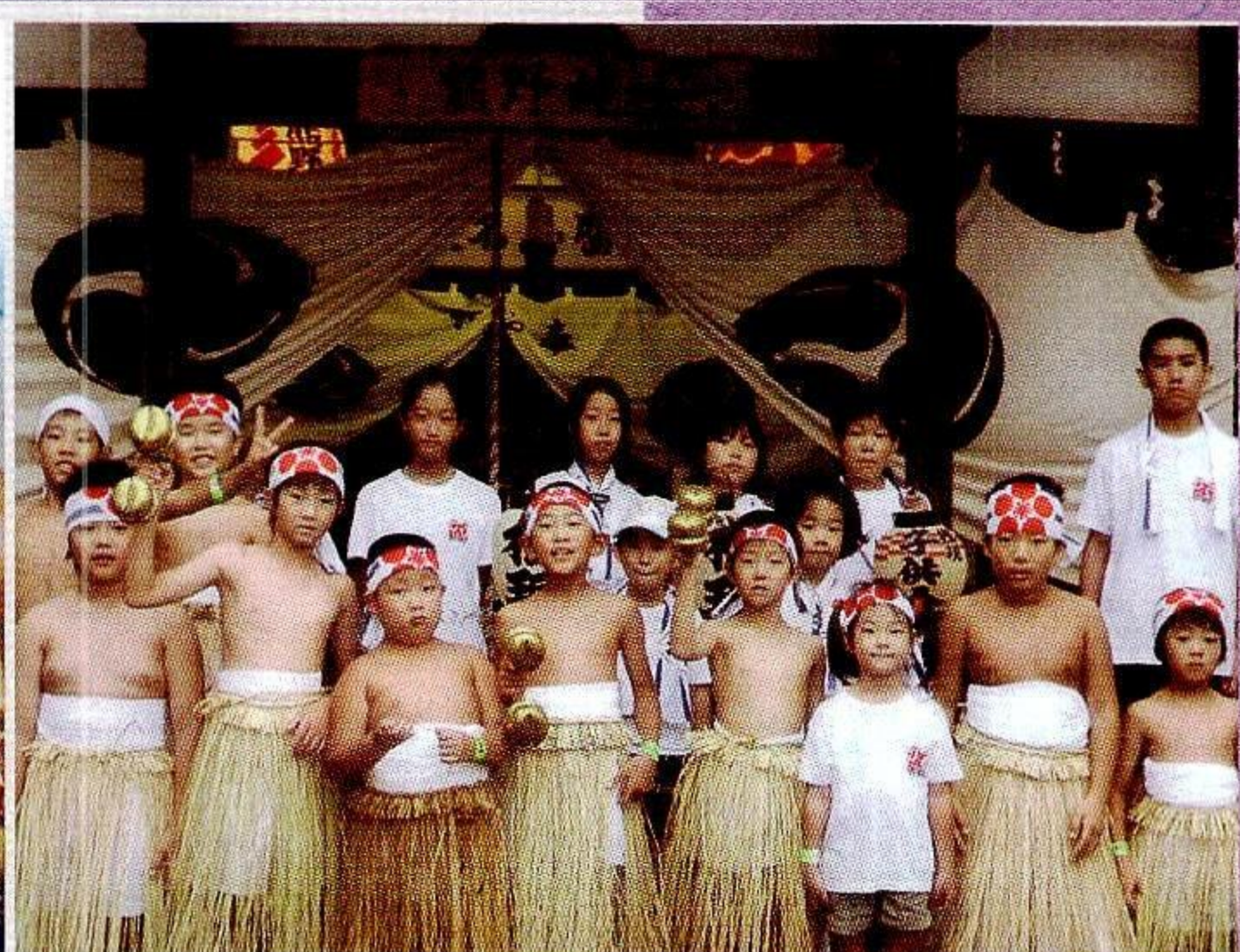
町名 地脇町
地脇
 (じわき)
 警固長 石山 哲



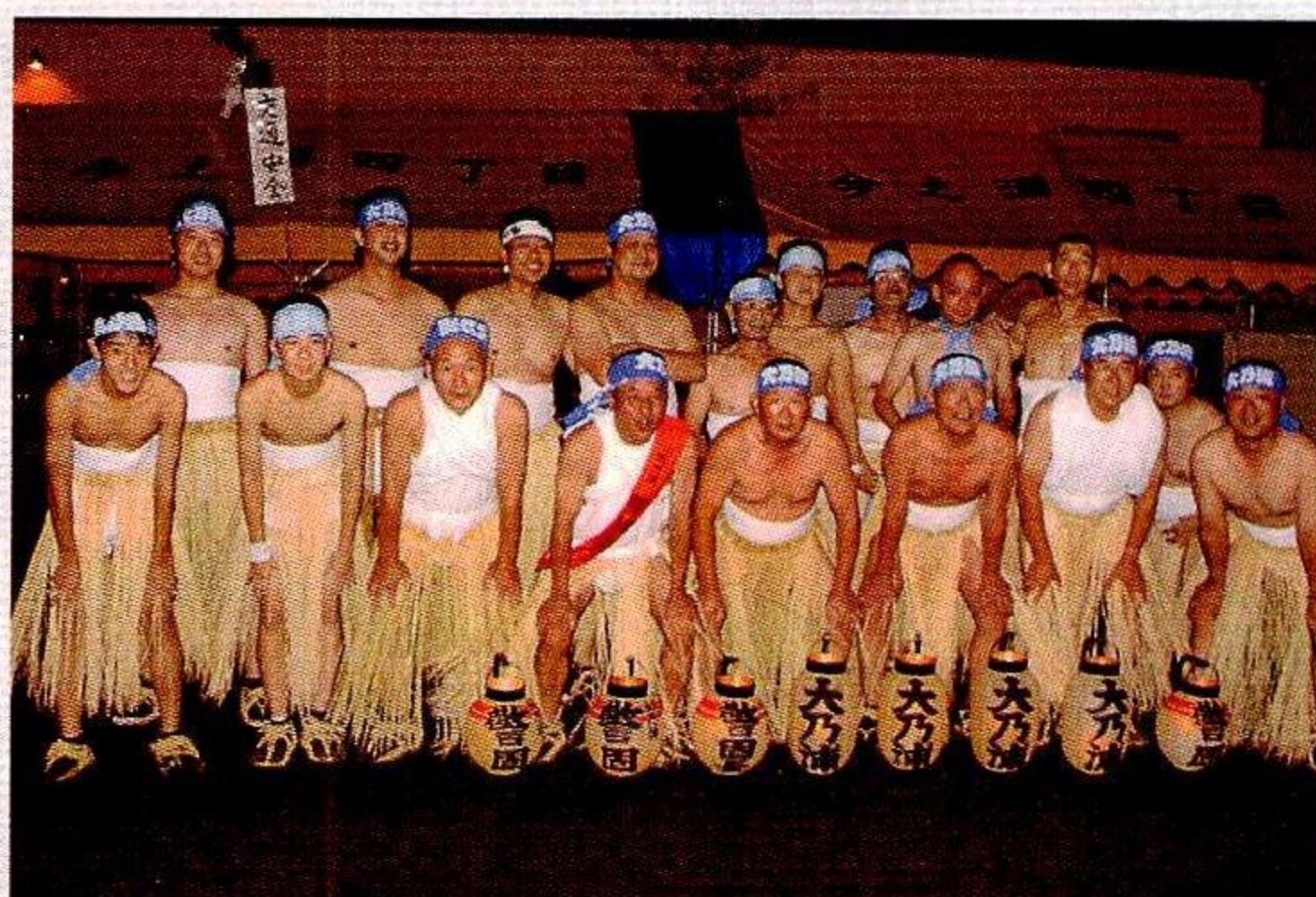
町名 富士見町
元門車
 (げんもんしゃ) メ切
 警団長 鈴木 透



町名 今之浦五
龍王社
 (りゅうおうしゃ)
 警団長 寺田和芳



町名 権現町
権現
 (ごんげん) 觸番 興番
 警団長 小西大作



町名 今之浦四
人乃浦
 (おののうら)
 警団長 稲垣辰邦



町名 住吉町
宮本
 (みやもと)
 警団長 小林貞男

梯団長の挨拶
 平成二四年度、東区梯団長を務めます庄司です。
 東区親町として五つの祭組を率い五町が一丸となります。伝統ある練りをご覧ください。
 又、今年は権現が興番でもあり、より一層気合いがはります。
 東区の役員のみなさん、裸のみなさん共に楽しみましょう。
 宜しくお願いします。



平成24年度・梯団長
 庄司富昭

(眞車)

梯団 東区



町名 元天神町
元天神
 (もとてんじん)
 警団長 西尾直巳



町名 東坂町
眞車
 (しんしゃ) おや町
 警団長 小林茂春

裸祭のこころえ

「見付天神裸祭」参加の心得

カタチから学ぶ、裸祭の精神。

見付天神・裸祭保存会では、郷土の文化財として、古来からの伝統とよきまじりに基づいた祭を後世に伝えたいと考えております。トラブルの排除を徹底するため、みなさまにご理解とご協力をお願いいたします。本年も多くの皆さまのご参加をお願い申し上げます。

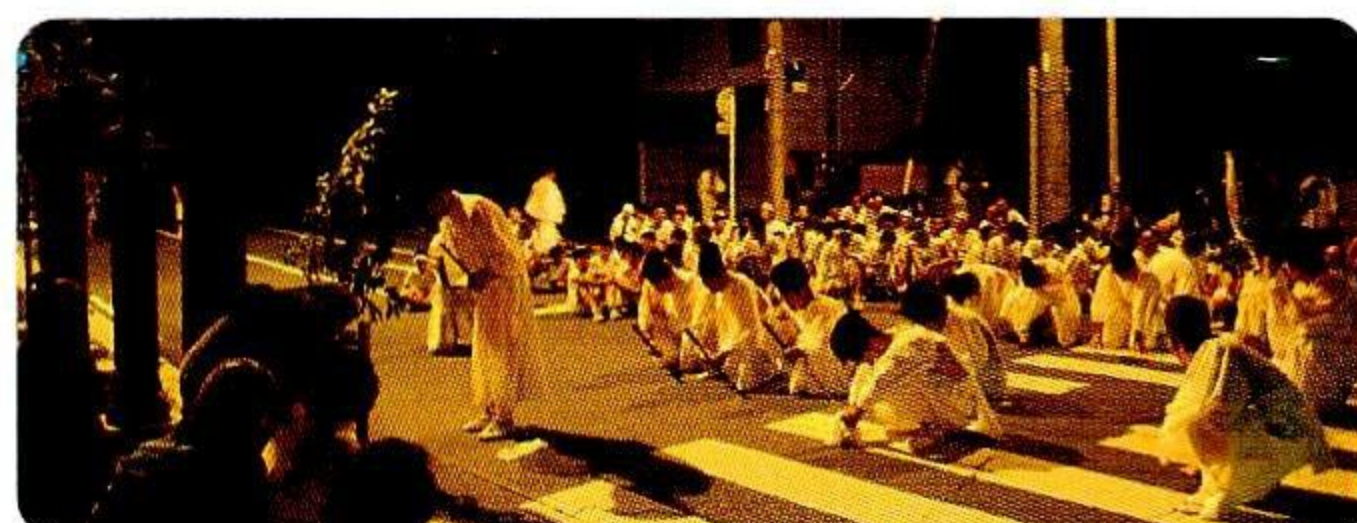
平成12年度・国指定重要無形民俗文化財
見付天神裸祭保存会事務局 TEL0538-32-5298(矢奈比賣神社)

楽しく安全な祭とするために、参加者は事前の熟読、厳守をお願いいたします。

1 祭事始め 9月16日(日) 見付地区の清め

御斯葉おろし(おみしまさま)は、榊に木綿(ゆう)を付けたものを町の要所要所(13ヶ所)に立てて、ご神幸の道筋および町内全体を清めます。

- (1)参加者(氏子ならば自由参加・22時見付天神出発)の身なりは白装束(白いシャツ・白短パン)とすること。
- (2)道中(見付天神より市役所入口まで)を走る時のかけ声は、「オシ、オシ」とすること。



2 浜垢離 9月19日(水) 心身の清め

神職・先供・輿番に続いて、祭組ごとに海に入り、海水で心身を清めます。

- (1)会場付近には駐車場がないので、参加者は町のバスを利用すること。(神社関係車両および裸祭保存会許可車両以外の自家用車の使用を禁止する。)
- (2)浜辺の潔斎(けっさい)について
 - ①安全第一を心掛け、事故防止に全力を尽くすこと。
 - ②町の役員および裸祭保存会の役員の指示にしたがうこと。
 - ③「浜の清祓(きよはら)い」が済むまで、神事場所後方にて待機すること。
 - ④祭組ごとに潔斎するので、勝手に海に入らないこと。
- (3)保安林の樹木を絶対に傷つけないこと。(処罰の対象である)
- (4)ゴミは残さず、すべて持ち帰ること。(周辺もきれいにする)
- (5)会場では各祭組責任者の指示に従うこと。
- (6)褌(みそぎ)の身なりは町印手拭いのはちまき、晒布(さらし)の褌(ふんどし)とすること。

3 御大祭 9月22日(土)・9月23日(日)

各梯団ごとの「道中練り」が見付天神に進み、拜殿で「鬼踊り」が行われます。消灯された中、見付天神より神輿の渡御となり総社に安置されます。翌日、還御の行列は西進し境松御旅所を折り返し、三本松御旅所を通過して見付天神へ進みます。拜殿前で神輿は何十回と振り上げられ、この後拜殿に納められます。

- (1)各家庭や祭組では、参加の仕方についての決まりを厳守するよう、責任をもって参加者に徹底しておくこと。(各家庭では御大祭中の2日間は御神灯を戸口に掲げてください。)
- (2)全町が西区・西中区・東中区・東区の4梯団(ていだん)に分かれています。各祭組は警固長(けいごちょう)の指図のもとにまとまって行動するとともに、それぞれの梯団長の指示に従って整然と行動すること。(各祭組、または各梯団以外の単独行動は厳禁とする。)
- (3)進行中の裸の練りに加わる時には、必ずその集団の後ろから入り、絶対に前または横から入らないこと。
- (4)裸の練りの中へは、各祭組の印堤灯以外は持ち込まないこと。
- (5)一番觸(一番町)・二番觸(二番町)・三番觸(権現町)以外の町の者は、絶対に鈴には触れないこと。
- (6)拜殿内の仕切り棒の上に乗らないこと。
- (7)神輿出御(おわたり)の時には、拜殿内の裸の練りは、二つに分かれ、中央を開けてお送りすること。
- (8)神輿出御後に裸の練りが拜殿内に残ることは、しきたりに違反するので、裸は必ず神輿のお供をして総社へ向かうこと。
- (9)お供をする裸の群れが勢い余って神輿に近づき過ぎないように、お互いに細心の注意を払って行動すること。渡御に支障のないように護衛する役目をもったメ切(元門車、富士見町)の指示に従うこと。
- (10)神輿の着御後、総社の拜殿へは輿番以外は入らないこと。
- (11)渡御終了後、参加者は総社の拜殿前で参拝し、「腰蓑納め」(腰蓑を外してそれを納める)をしてから各祭組へ帰ること。
- (12)中・高校生は、手首に白いテープを巻いて参加すること。(各祭組にて申し出れば用意されています。)

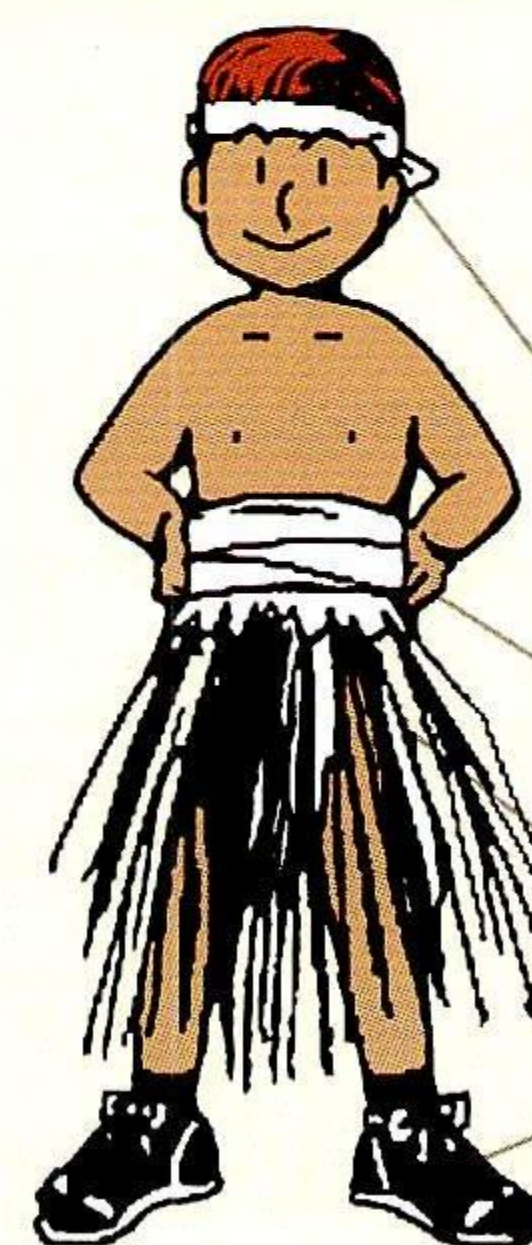


裸祭の参加条件

次の者は、裸祭(練り・鬼踊り)に参加できます。

- (1)各祭組会所から参加する者
- (2)裸祭を愛し、しきたりを守る者
- (3)役員の指示に従う者
- (4)浜の水で心身の潔斎を受けた者
- (5)身なりの正しい者
 - ①町印の手拭いの鉢巻き
 - ②晒布の腹巻き・褌
 - ③腰蓑
 - ④黒足袋
 - ⑤草鞋

⚠️ **※入れ墨を見せて参加する者は直ちに排除します。**
暴力をふるう者は参加できません。
また、道中など途中から参加はできません。



「練り・鬼踊り」の正しい身なり

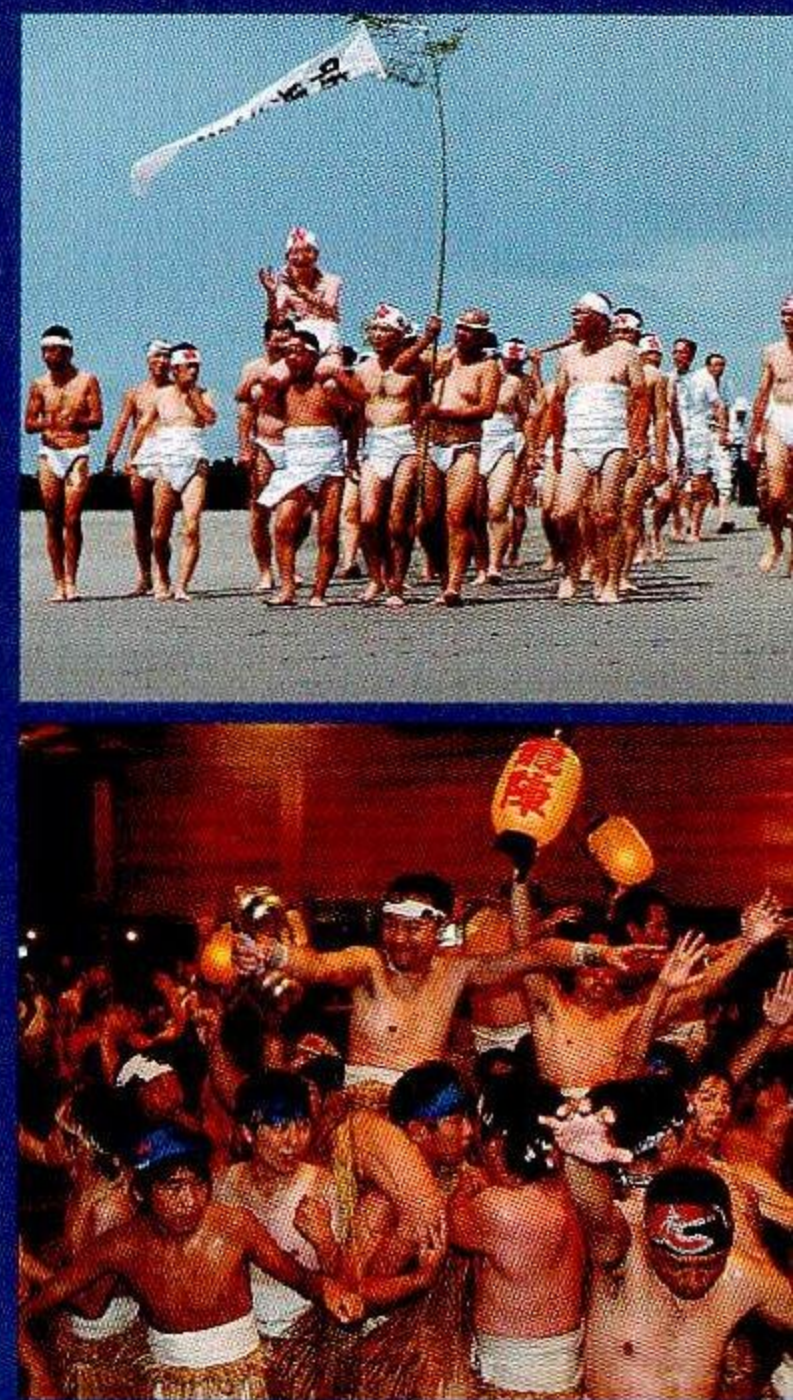
その正しい形は、伝統を重んじる純粋な精神と、祭に懸ける熱い思いの表徴となります。

- ①町印でぬぐいの「はちまき」
- ②「さらし」の「はらまき」「ふんどし」
- ③「こしみの」
- ④「くろたび」に
- ⑤「わらじ」

◎大祭当日、軒提灯を出して下さい。◎23日、お神輿還御のお供にご参加下さい。

ロンドンオリンピックピック出場

水谷 隼さんへインタビュー



水谷 隼インタビュー 24

本日は、ロンドンオリンピックピックを控えお忙しい中、お時間を頂きありがとうございます。

Q 早速ですが、今日は見付天神裸祭についてお伺い致します。

A 裸祭ですか、子どもの頃とても楽しみでしたね。

Q どんな思い出がありますか？

A 祖父がお先供をしていたので、幼い頃から家族で参加していました。父に肩車してもらったことも遠い記憶にあります。しっかりと覚えてるのは、子ども連の練りの綱の中から露店を見て「後であのおもちや買おう」と目星をつけたりしたことです。(ハハ)

Q 練りの話が出ましたが、大人連の練りに参加して恐怖感は無かったですか？

A 大人連の練りは最高ですよ。ストレス解消になるし、やみつきになりますね。

また、来年練ろうって。

Q 浜垢離はどうでしたか？

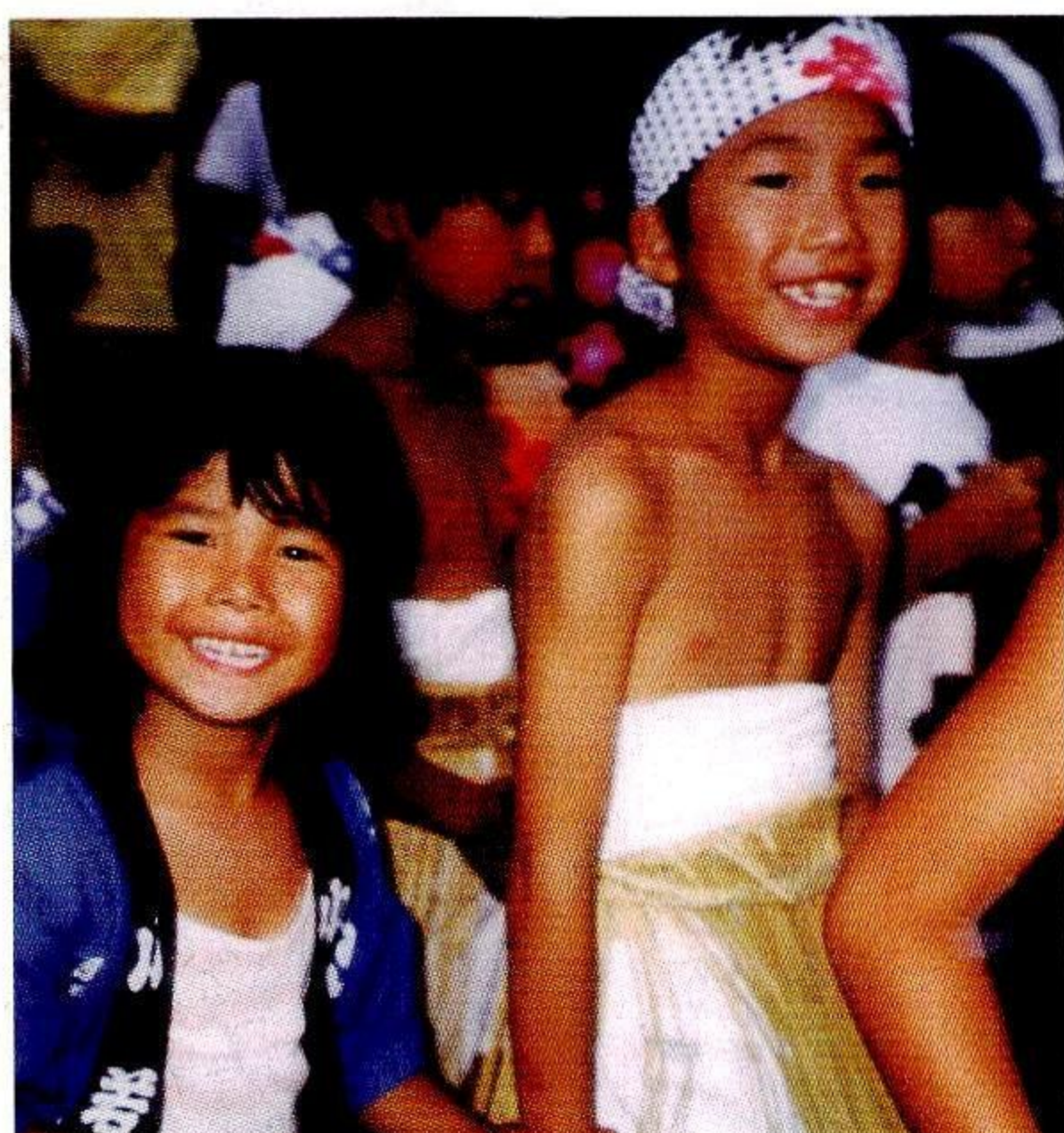
A 海に入って、浜でお弁当食べてですよ。ただ、砂の上が歩きにくかったのと、足が砂だらけになって乾くまで気持ち悪かったのを覚えています。

Q おじいさんから裸祭について何か教えて頂いたようなことがありますか？

A 改まって教えてもらったのはありませんが、裸祭の話はよく聞かされました。お先供、触れ番、御輿渡御など。「メ切」というのは元門(富士見町)の役で、他町は「メ」と言うとか、「鈴には触つてはいかん」とか。何度も聞かされたので良く覚えてますね。今では懐かしいというか。

Q さすが見付っ子ですね。最近ではお忙しくて裸祭にお帰りになれないでしょうか？

A そうですね。最後に参加したのは中学生の頃かなあ。



裸祭に参加していた小学生の頃

※このインタビューは、今年六月に行いました。

水谷 隼 日本代表選手の最新情報は、

水谷 隼 オフィシャルサイト 公式ホームページ
<http://mizutanijun.web.fc2.com/>

水谷 隼 オフィシャルブログ
<http://ameblo.jp/mizutani-jun-blog/>

～卓球一筋～



水谷 隼 プロフィール

(みづたにじゅん)
1989年6月9日 静岡県磐田市生まれ
2008年4月 明治大学 政治経済学部 入学
所 属 株式会社スヴェンソン
利き腕/左 クリップ/シェークハンド
使用ラバー/フェア:テナジー・64(バタフライ)
バック:テナジー・64(バタフライ)
2003年よりドイツのプロリーグで修行を積む。
相手のコースの読みに優れ、ブロックを戦術として用いることのできるヨーロッパ型タイプ。
両親の影響で5歳から卓球を始め、小学1年生のときに出場した全日本選手権バンビの部(小学2年生以下)で2位になったことをきっかけに、非凡の才を持つ少年を卓球の世界に導くことになる。
04年全日本ジュニアの部を史上最年少で制覇。

一番觸の役割

その2

一番觸の役割

7月末日
土曜日

祭事道具の準備



5大祭前
祭日

祭日
祭日

4大祭前
祭日

祭日
祭日

2大祭前
祭日

祭日
祭日

1大祭前
祭日

祭日
祭日

1大祭前
祭日

祭日
祭日

祭日
祭日

今回は昨年が続いて一番觸(一番町)について紹介します。

〈宵祭〉

月松社に参加している者を除き警固長、警固、青年部および一般参加者(中学生を含む)総勢三十名弱が会所前で身なりの確認、注意事項そして裸衆の顔合わせ。

青年部には、一番觸として四つの項目を確認のする。

其一、西区梯団で鈴が振れるのは私達だけである。この伝統を大切に守っていかなければならない。

其二、鈴は練りをリードする。練りの中には鈴は常に二つ。警固によって鈴の交換、秩序の維持がされるが全員の協力が必要である。

其三、鈴振りの厳守事項。
一、練りをリードする責任と気概をもって振る。

二、進行時は練りの先頭付近で、停止時は練りの中心付近で振る。

三、威勢、ハギレ良く(気負わず、速すぎず)。

四、取り合いはしない(特に鈴の部分を持つと柄が折れるため)、必ず顔と渡す相手の手を確認して渡す。

五、警固の指示に従う。

其の四、堂入りは青年部の堂入りの役が、新調の鈴を警固(鈴の管理役)より受け、警固長の合図で堂入りする。

確認が終了すると見付天神からの御神酒を総代、警固長、警固、青年が頂く。警固長の合図で出発、準備した鈴を二斉に振りながら町内回りをして見付本通りに入る時間を調整する。町内回りの間に警固(鈴の管理役)は鈴の鳴りが悪い鈴を確認する。

二十二時三分に警固長の合図で西之小路入口から「シャン、シャン、シャン」の鈴の音ともに見付本通りに出て、西光寺前に向かい西区梯団の八町内が合流し練りは総社(中の御宮)の社殿を巡回し三本松御旅所を巡回し見付天神に向かう。

後押し坂手前で、堂入りのため西区集団の練りと一番觸の練りを分けながら練りは進み、白丁を着用した堂入り役は六ツ石で総代から新調の鈴の柄に「堂入り」と記載された鈴を渡され一番觸警固長の合図を待つ。

〈堂入り〉

西区梯団長は拝殿入り口で、二十三日の堂入り時間の合図をする。これより、境松から次々堂入りし、最後に一番觸の堂入りとなる。梯団長の合図を石段で待機している一番觸の警固長が確認し、堂入り役に提灯を大きく回してスタートを指示する。堂入り役は両脇に警固をしたがえ、「シヤラ、シヤラ」と細かく鈴を振って拝殿に走り込む。その後ろから一番觸の裸衆が堂入りを果たす。堂入りした鈴は、二回ないし三回振って直ちに両脇の警固に渡すとそれと同時に別の鈴を持った裸が鈴を振り始める。一番觸の青年達は、二番觸が堂入りしてくるまで、鈴振りの厳守事項に従って振り続ける。二番觸が堂入りしてくると、一時一番觸と二番觸の鈴の振り合わせが行なわれ、それから一番觸が下ろされる。その後鈴が鳴らないように鈴口を手の平で押さえながら六ツ石の東側に集合する。

〈觸れ流し〉

集合した青年は直ちに白丁を着用し、一番觸(一番觸、二番觸、三番觸)をする役のこと)の準備と事前に決めてある役割と担当警固および場所の確認をすませて移動する。一番觸の役割は、神輿渡御直前に觸れ神と觸れ鈴を振りながら総社へ先触れとして走る。これを「觸れ流し」という。

一番觸は山神社で先供の世話方が「一番觸」と大きな声をあげて觸れ神を一番觸の神担当(一番觸では御山の神という)に渡すと、御山の神は、渡された觸れ神を素手では持たずに、白丁の袖を使い包むように、片方の手で神の幹をへその位置で持ち、もう片方の手で一番觸と記載された紙垂(しで)を持ち肩の高さで腕を真直伸ばした状態で持つ。進行方向の左側を、御山鈴は堂入りした鈴を手首で細かく「シヤラ、シヤラ」と振りながら右側で、御山の神と御山鈴を先頭に斜め後ろに警固、その後ろには白丁を着た青年および中高生(今後の勉強のため)を付き従いながら大きな声で「一番觸」と連呼しながら見付天神の丘陵を下り、権現小路出口、中川橋手前、総社参道入口と引き継がれる。総社参道入り口では、総社に触込みの鈴役が鈴を持って待機し、中川橋手前で引き継がれた御山の神と御山の鈴は西觸れ流し役に引き継がれ河原入口の門神の前にある神台に納める。その後





私達は裸祭りと伝統を守ります。

裸祭りが行われる地元見付の城山中学では総合学習の一環として地域の歴史や文化財を学ぼうということでこの様な活動を行っています。(これは平成23年度の活動です)

①腰みのづくり (P.T.A、見付三社氏子崇敬者会の協力で実施)

腰みの作り
優秀作品



最優秀賞 中村祐太さん
編み目がそろっている上に、厚くしっかりできました。



優秀賞 小嶋美里さん(左) 水野快さん(右)
編み目がよくそろっています。準備がしっかりしていて美しい出来。

- 敢闘賞** 井筒彩香さん 短時間で集中して、大きな作品にしました。
- 技能賞** 山下鋭也さん わらの取り扱いにこだわりを感じる美しさです。
- 佳作** 戸田早紀さん 鈴木藍彩さん 福井拓海さん 安間捺海さん
- 松下由佳さん 楠田大樹さん 鈴木千歳さん 小松純奈さん
- 佐野晃平さん 鈴木皓仁さん 野沢詩織さん 青木瑠華さん

②裸祭りスローガンの作成 23年度 ベスト14作品介绍

- 最優秀賞** 伝えよう 見付の町の伝統を 楽しもう 地域一体となって 梶川夏帆さん
- 優秀賞** 守っていこう 見付の町の伝統を 伝えよう 見付の町の心意気 和田淑希さん
- 見付の町から発信しよう この伝統ある裸祭りを 中村真梨子さん
- 伝えよう 今に残る伝統を 守っていこう 裸祭りのすばらしさ
- 今伝えよう 見付の町の伝統と美しさを
- 見つめよう 裸祭りの美しさ 伝えよう 祭りの伝統 いまここに
- 今伝えよう 裸祭りのすばらしさ 引き継ごう わたしからあなたへ
- 伝えよう 伝統のある裸祭りを みんなの手から 次の未来へ
- 知ってもらおう 伝統的な裸祭りを つなげよう 祭りの輪を
- 力と思いと元気をこめて 作りあげよう 裸祭りを
- 見てもらおう すばらしい伝統が きらめく瞬間を
- 探そう 見付伝統裸祭りの美しさ
- 全身に 歴史を感じる 裸祭り
- 未来へと伝えよう 世界へと広げよう 裸祭りの感動を



第四回「女性と裸祭を語る会」開催

六月十八日(土) 午後七時～八時四十分

裸祭保存会事務局主催の第四回「女性と裸祭を語る会」が見付公民館で開催されました。

本年度も女性にとって多忙な時間帯にも関わらず三十六名の参加をいただきました。

保存会鈴木会長、崇敬者会石川会長の挨拶の後、青年部長森上部長より裸祭の安全面について青年部としての取り組みの説明がありました。

アンケートより

ある町内ではふんどし着用をお手伝いをしたことにより、参加者が多くなった由。そのため子供会との連携が必要かと思われます。

また、腰みのでかぶれるという意見も数件見られました。

保存会への要望として

- ガイドブックに子供をもっと多く取り上げてほしい(写真等)
- もっと子ども会、P.T.Aとの連携をもつて参加を呼びかけてほしい
- 参加の仕方がわからない等の厳しい意見がありました。



● 子どもの時から裸祭に親しんでもらうためには母親の理解が必要。まず女性に知って頂く努力をしたい。

● 伝統を守りながら改善できることは変える。

例えば、浜垢離のトイレの問題とか。女性の意見を取り入れていく。

● 将来この裸祭を継承していくには女性の力が不可欠と考えている。

スタジアムでしか
味わえない感動がある!
熱いご声援よろしくお祈りします!!

節	開催日	対戦チーム	競技場
第22節	8/18(土) 19:00~	セレッソ大阪	ヤマハ
第24節	9/ 1(土) 19:00~	サンフレッチェ広島	ヤマハ
第26節	9/22(土) 16:00~	アルビレックス新潟	ヤマハ
第28節	10/ 6(土) 15:30~	清水エスパルス	エコパ
第30節	10/27(土) 14:00~	ペガタ仙台	ヤマハ
第32節	11/17(土) 14:00~	名古屋グランパス	ヤマハ
第34節	12/ 1(土) 15:30~	ガンバ大阪	ヤマハ

※日程は変更になる場合がございます。詳細はジュビロ磐田公式サイトをご確認ください。

チケットのお求め・お問い合わせは
●ジュビロショップサーラプラザ浜松 tel.053-545-6001
●ジュビロショップ磐田 tel.0538-34-5684

詳しくは携帯公式サイトまたはホームページまで
<http://www.jubilo-iwata.co.jp/>

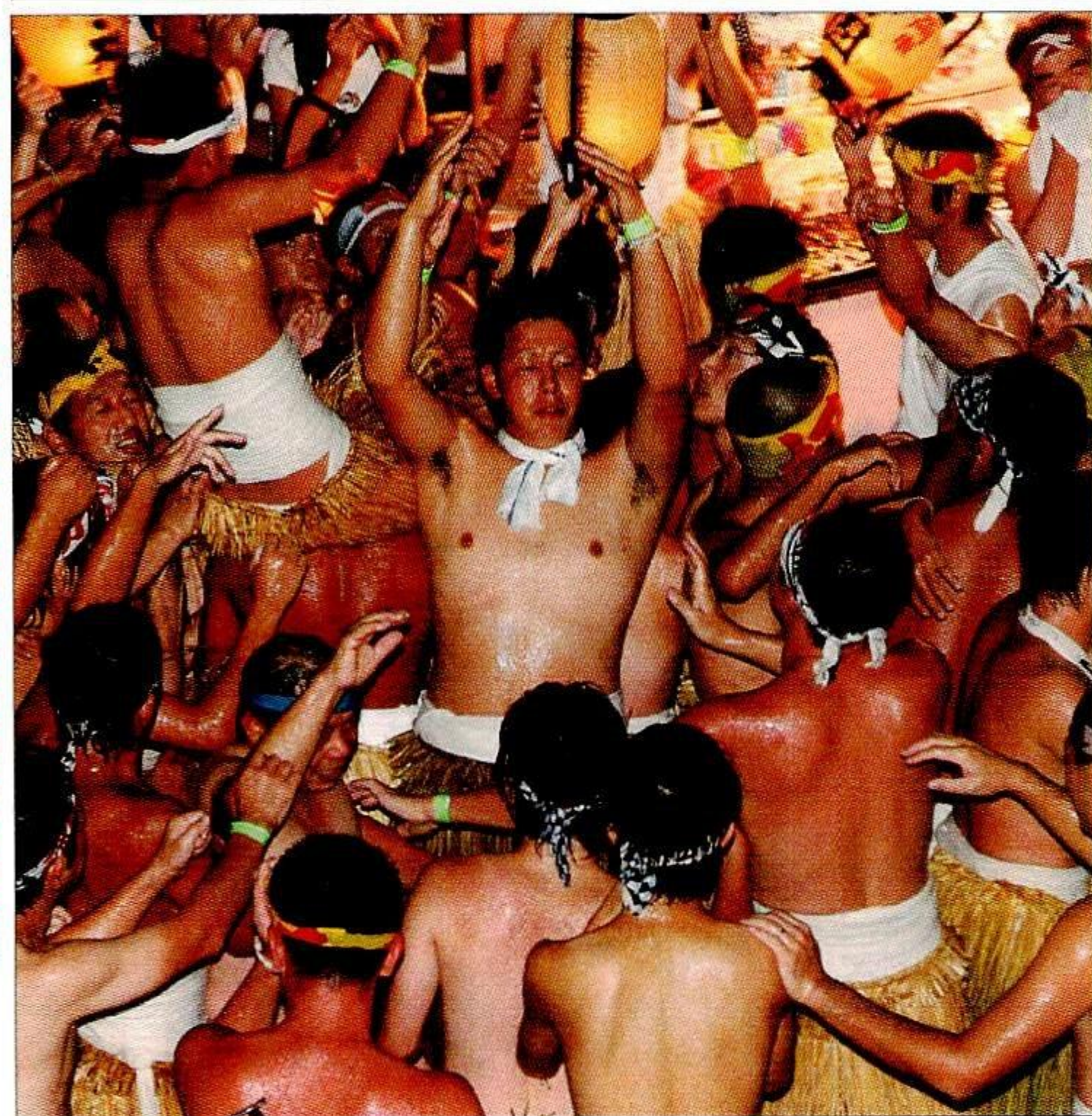
裸祭

見付天神
あわ餅

■見付裸祭りとは
見付天神祭は、毎年旧暦 8月10日の直前の土・日曜日にかけて行われる東海道遠州見付に古くから伝わる矢奈比売神社(ヤナヒメジンジャ)の大祭で、現在では国指定重要無形民俗文化財に指定されております。

●9月22日のみ出店 15:00~ 大孫さん西側 特設会場にて販売 当日は、あわ餅を沢山ご用意致します

総本店 / 〒438-0086 静岡県磐田市見付1767-4 ☎0538-33-1600 9:00~20:00
<http://www.kintuba.com>



祝 裸祭

静岡県ホテル旅館生活衛生同業組合 磐田支部

- IWATAステーションホテル TEL 37-1121 FAX 37-1166
- 磐田パークホテル TEL 32-2810 FAX 32-2850
- ビジネスホテル旅館 富士園 TEL 32-3385 FAX 36-7923
- 割烹旅館 大孫 TEL 32-7328 FAX 32-7329
- (株)磐田グランドホテル TEL 34-1211 FAX 36-1012
- 醍醐荘 TEL 35-5225 FAX 34-6700

見付天神裸祭を応援しています。宿泊ご予約承ります。

見付天神のお土産
あわ餅は

見付静銀前の
井口製菓

TEL 0538(三三)三九五二
FAX 0538(三三)二四五二

※年中、栗餅を製造販売しております。いつでもご利用下さい。

期間限定 販売 見付天神栗餅

創業明治二十三年
遠州撰 玉華堂

〒438-0071 静岡県磐田市今之浦4丁目18-10
TEL 0538-36-0102
インターネット通信販売
URL: <http://www.gyokkado.co.jp>

お買い物は地元商店で

見附あきんど組

■ 2012-2013 ジャパンラグビートップリーグ情報 (ヤマハスタジアム)

節	開催日	キックオフ	対戦相手
1	2012年 9月15日(土)	17:00	NTTコミュニケーションズシャイニングアークス
7	2012年10月20日(土)	13:00	九州電力
11	2012年12月 8日(土)	13:00	近鉄
13	2012年12月23日(日)	13:00	サントリー

お問い合わせ ヤマハ発動機株式会社スポーツ推進グループ TEL:0538-32-1196

千寿酒造株式会社
TEL 0538-32-7341

裸祭のお酒

国の重要無形民俗文化財
天下の奇祭

清酒 上撰本醸造
原料名:米・米麹・醸造アルコール
製造元/千寿酒造株式会社 静岡県磐田市中央二九一四六
●お酒は二歳以上から。●妊婦や授乳期の飲酒はお控えください。

純米千寿 720ml 1,000円(税込) 本醸造千寿 1.8L 2,000円(税込)
【お問い合わせは 見付地区酒販店 又は 千寿酒造まで】

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

元天神
元天神裸祭保存会

元門車
メ切
元門車

居酒屋 **藍**
電話 (34) 4499番
<http://www.geocities.jp/cyhxk336>

元宮社

元喬車
加茂川通自治会
祝 裸祭

矢奈比賣神社
御輿御先供係

寝具一式
青田ふとん店
宿町 TEL35-2108

有限会社 **青木保険事務所**
磐田市東原105-1
TEL. 0538-37-3373

玄社
玄社壮青年部 有志

見付天神裸祭河原町保存会
河原町自治会

信頼に応える家づくり
朝日住宅
本社 / 静岡県磐田市今之浦4-6-8 TEL.0538-35-3500
朝日住宅本社 / 今之浦展示場(磐田市今之浦4丁目22-6) / 浜松営業所・笠井展示場 / 掛川営業所・掛川展示場
ホームページはこちら **朝日住宅 静岡** 検索

きもの・ジュタン・皮革・一般衣料
朝日クリーニング
市役所東側
TEL/FAX.0538-32-5646
洗濯屋あさひ 検索

二番觸
二番町祭典実行委員会

水陣
水堀祭典親睦委員会

アフラックサービスショップ
Aflac 磐田店
遠鉄ストア磐田店内

手打ち らどん そば
あづまや
磐田市見付(中央町)3032-2
☎ 0538-32-3338

龍宮社

祝 裸祭
地
地協町祭典委員会

磐田タクシー
☎ 0538-32-4128
☎ 0120-20-4128・0120-32-3399
※祭典当日、西坂町四ツ角東南にて営業中

飯田人形
〒438-0078 磐田市中心中央町3054-1
TEL 0538(32)2861
飯田人形 検索

大乃浦
今之浦四丁目

見付天神裸祭保存会
美登里
私達は裸祭りを継承して行きます

宮藤会

権
現
権現町裸まつり保存会

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

鮮魚 山魚店

二番町 TEL32-5383

Web通販13周年「天然マグロの魚有」直営店



【昼】11:00~14:00 ※日曜定休
【夜】17:00~21:00 (金・土曜日以外は予約制)

城之崎2-9-11
城之崎交差点南約100m

☎ 37-9500

http://aikij.com/s-gyoyu/



紙だけじゃない頼れる紙店
文具・OA・事務機 やってるよ

(有)栗田紙店

旧見付学校前・見付(馬場町)2631
TEL 34-5989 FAX 32-7786

日本料理・井澤善亭



菊善 きくよし

馬場町 TEL32.2443

自動車販売・車検整備・钣金塗装

小山自動車

磐田市美登里町1819-8
TEL 37-3294

緑のマーク信頼の

小林建設株式会社

〒438-0086 磐田市見付6004番地
本社 TEL (0538) 32-9175(代)
FAX (0538) 37-3686

日本中古車自動車販売協会加盟店
中部運輸局指定・民間車検工場



有限会社
桜井自動車

〒438-0071 静岡県磐田市今之浦2-11-5

TEL 0538-35-1239

近藤提灯店

祭に使用する軒下御神燈用
透明カバー(カッパ)販売中
磐田市見付(河原町)3529-1
西坂町交差点北隣
TEL 0538-32-3596

新車・中古車販売
車検・整備・オークション

(株)三長自動車商会

Tel. 0538-35-5185

(有)佐次本住設

緑ヶ丘

0538-35-1715

あいおい損害保険・あいおい生命
アリコ・ジャパン・オリックス生命 代理店

(株)三和プロテクト

磐田市上岡田464
TEL 0538-32-3030 FAX 0538-36-8888

鍵と錠の専門店 有限会社 ジュビロック

磐田市見付227番地の7
TEL(0538)37-9169
FAX(0538)37-7733

ひっぺのグッズ販売中

磐田市観光協会

磐田市中泉581-1
(磐田駅北口・月曜定休)
TEL/FAX 0538-33-1222



脳神経外科・リハビリテーション科

磐田脳神経外科病院

院長 金子 的実

〒438-0086 静岡県磐田市見付1766-1
電話: 0538-34-1111 FAX: 32-1441
http: www.iwatanoge.com

磐田富士見 郵便局

富士見台13-17
TEL 33-6780



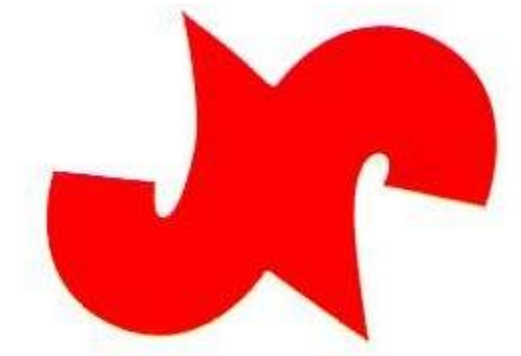
祭組ラベル承ります。



中 大橋商店

1.8ℓ 2,000円
720ml 1,000円
TEL 0538-32-5222

中小企業環境経営認証
「エコアクション21」大好評 お手伝い中



磐田商工会議所

〒438-0078 静岡県磐田市中泉281-1
TEL:0538-32-2261 FAX:0538-32-2264
URL:http://www.iwata-cci.or.jp

鰻料理 大系屋

天王町
TEL32-7178

建築・設計・施工

富士見小学校の横

有限会社 大場建築

TEL 35-5824 FAX 35-5846

当店通常価格より
お一人様1,200円以上
お食事の方 **10%off** 2012年9月30日まで有効



人気のランチタイムメニューが、この夏ディナータイムにも登場! 寿司かちらし丼を選んで、お椀・茶碗蒸し・サラダ・ミニアイス付 1,000円(税込)

7月で開店18年を迎えました。
変わらぬご愛顧よろしくお願い致します。
青司と地魚料理の店 沖之寿司
磐田市中泉4-9-2 TEL 0538-37-0009
営業 11:30~14:00(L.O.13:30) 17:00~22:00(L.O.21:30)
休水曜日 有 http://www4.tokai.or.jp/okino/

加茂川はり整骨院

加茂川通 TEL36-1178



(有)小栗屋酒店

二番町 TEL32-2916

私たちは、見付天神祿祭の伝承を応援しています。

私たちは、見付天神祿祭の伝承を応援しています。



イベントのことならお任せください!!!

人が集まるところに感動がある。

磐田プロ・アマチュアサッカーチーム運営
大型イベント企画・運営・補助
各種イベント企画・運営と警備 など

株式会社ジェイ・プラッカ

〒438-0017 静岡県磐田市安久路2-41-15
TEL:0538-34-7754/FAX:0538-34-7826
アルバイト随時募集中!!!
アルバイト受付専用ダイヤル:0538-34-7753



見付の皆様へ愛されて20周年に入りました。

セブン-イレブン 磐田見付店

FC・株式会社 左口商店
見付新通町2765 中央幹線北西角
TEL&FAX 32-4623

農業機械の取扱

有限会社 鈴勝産業

加茂川通5999 TEL35-1823

あなたの街のでんきやさん

なぐらでんき

磐田市東坂町1173-1
TEL32-2716 FAX32-2846

メガネ・時計・宝石・補聴器

(有)中村眼鏡時計店

静岡県磐田市加茂川通り3324
TEL 35-5560 FAX 37-7064

あなたの街のでんきやさん

たねも

キレート

磐田市西坂町
TEL 32-4413

リース・レンタル・イベント

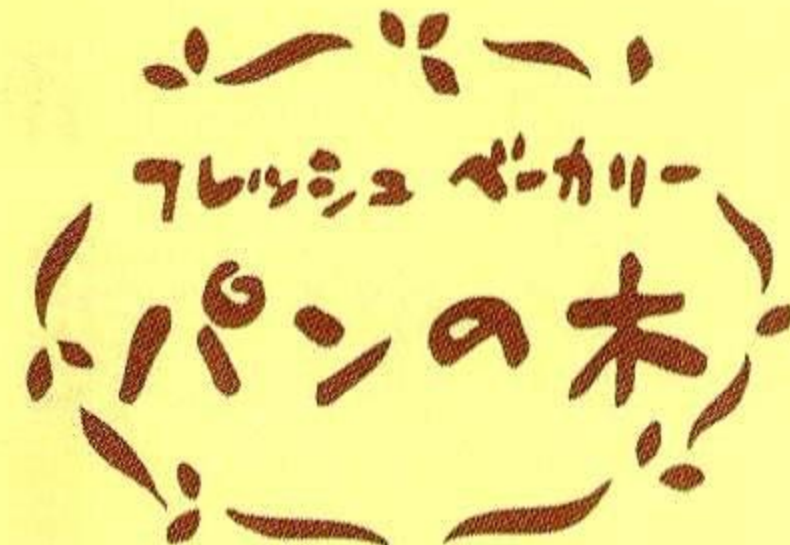
大興産業(株)

浜松市篠ヶ瀬町224 TEL053-462-7555

時計修理・電池交換

高桑時計店

見付宿町 32-4521



静銀見付支店駐車場前 TEL 35-4574

ナベ ナオ

鍋直金物店

東坂町1179
TEL32-4052

土木・建築・測量・設計・施工



(有)デイライト

磐田市見付3008-1
tel 37-7462 fax 37-7588

親切とファッションの店

東洋舎クリーニング

磐田市(見付)元宮町1902-7
TEL 34-0046 FAX 33-0366

リビングショップ

とぼのや

馬場町TEL32-5307



磐田市見付幸町
☎0538-32-7078
定休日 月曜日

原会計事務所

税理士 原 徹

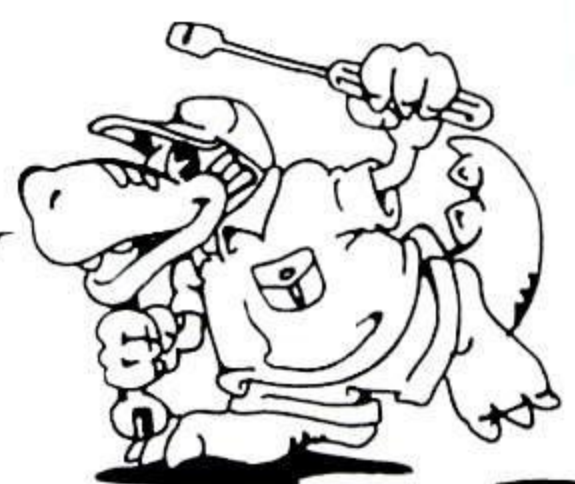
事務所 〒438-0086 静岡県磐田市見付2545-2
電話 0538-30-7115
FAX 0538-30-7004



～エイデンの安さにフィラメントのサポート～

エイデン フィラメント

〒438-0086 磐田市見付1208
☎(0538) 32-5607
営業時間 am10:00～pm9:00 木曜定休



青い畳でさわやかな気分

松下畳店

磐田市見付3042-2
TEL/FAX.32-8523

(有)フジ住設

地脇町

☎0120-31-8546

中根屋酒店

河原町

TEL 32-2093

突発的な出費を押さえて無理なく車を維持する賢いシステム

Perfect Auto Maintenance

「ありがとう」と言える心のサービスを実践しトータルサービスをお届けします

東海自動車整備株式会社

〒438-0803 静岡県磐田市富丘207 TEL0538(32)-7205 FAX 35-9359
http://tokaino1.pitinfo.jp/
E-mail:tkij.0257@mist.ocn.ne.jp



私たちは、見付天神祿祭の伝承を応援しています。

私たちは、見付天神祿祭の伝承を応援しています。

家電商品から電気工事/オートメーションシステム
に至るまで技術・生活空間を提案する店

よこいデンキ

〒438-0086 静岡県磐田市西坂町2824番地
TEL. 0538-32-2624 FAX. 0538-32-8816

ヤマダ

ヘアデザイン

磐田市見付(中央町)
市役所東側
TEL 32-5041

あわ餅・酒まんじゅう
赤飯・投餅・季節の和菓子

マルモ製菓

磐田市見付(河原町) TEL32-3311

見付はりきゅう院

TEL 0120-31-8914
OPEN 月火木金

見付(幸町)3589-1 鍼灸師 源達佳代子



日曜のんびり相談会

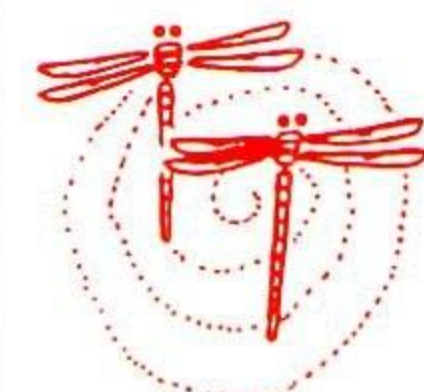
予約制
毎週日曜日
9:00~12:00
13:00~16:00

【ご予約/お問い合わせ先】
(ろうきん)磐田ローンセンター
電話:0538-34-3311
(ろうきん)磐田支店
〒438-0078 磐田市中泉112番地13
電話:0538-34-7111

ラーメン太郎



見付加茂川通り5789-4
TEL 0538 (35) 5863



磐田見付郵便局

宿町
TEL32-4902

ケータイで
お部屋探し



(有)ミツケ不動産

磐田市見付(河原町) TEL (0538) 32-3000
<http://www5.ocn.ne.jp/~mitsuke/>

ミツケ不動産 検索



三井ショッピングパーク
Lalaport
IWATA

ららぽーと磐田
磐田市高見丘1200番地
TEL 59-0100

ガラス・サッシ・網戸

村井ガラス店

磐田市加茂川通(磐信見付支店前)
TEL32 6058 FAX32 6058

青果・食品

八百庄

磐田市見付2802-4 TEL 0538-32-2327

処方せん調剤

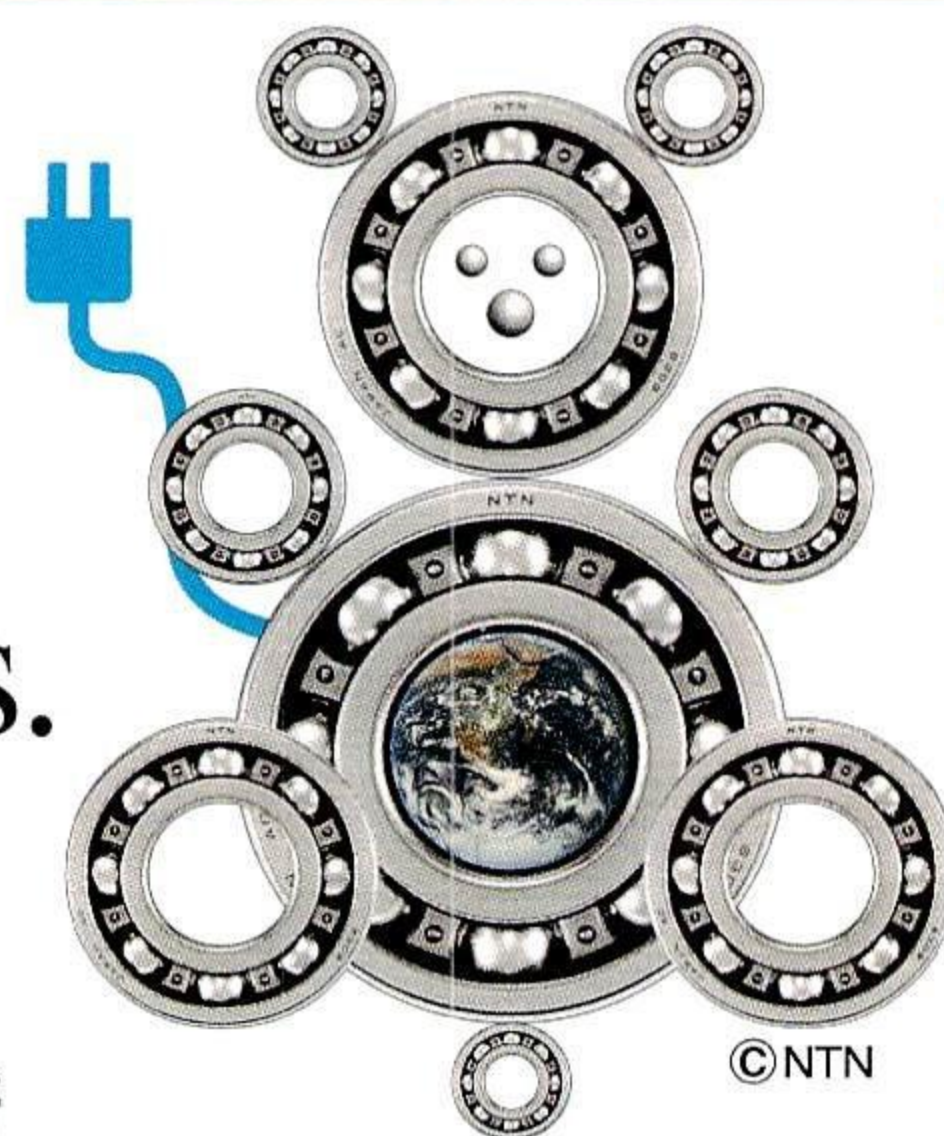
(資)水野薬局

宿町
TEL32-4549

村井接骨院

磐田市見付地脇町1378-5
TEL.32-8348

We make
EV Systems.



次世代電気自動車(EV)
システムを支える。

NTN
www.ntn.co.jp

NTN株式会社 磐田製作所

〒438-8510 静岡県磐田市東貝塚1578番地 TEL.0538-37-8000 FAX.0538-37-8009

ベアリング・等速ジョイント・精密機器

家電品 各メーカー取扱っております
太陽光発電・エコキュートも
お気軽にご相談下さい

ヤシマ家電見付

TEL 34-2996 【富士見小学校前】

かき氷・焼そば・おこのみ
ソフトクリームetc...



谷口屋

馬場町 TEL32-7525

ねじの

(株)ヤマ鋏螺

磐田市国府台341-1
TEL 35-0684
FAX 35-3226

季節の和菓子 山岡製菓舗

磐田市見付 電話32-3692 FAX32-4794

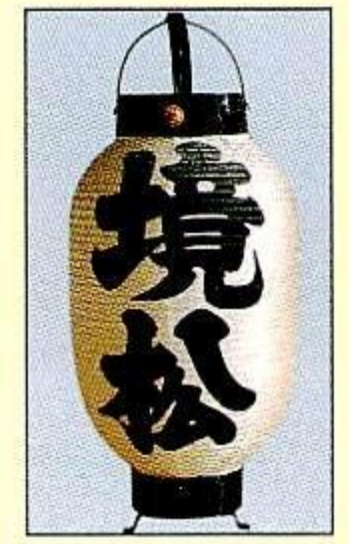
私たちは、見付天神祿祭の伝承を応援しています。

私たちは裸祭を

応援をいたします

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。



元喬車

西区

夫義幸造巨男正彦利
國信弘雄昌宗行道経
本屋口村垣瀬口木藤
川土佐中高市佐鈴伊



龍陣

義久周昭裕雄男郎満
隆泰大義
島杉末木山
青小野鈴影大服中石



梅社

子浩子廣宏一
美正郁純謙
島島井塚藤
青青青白大近



根元車

行則宏雄
信義光
松高西沢
村尾安大

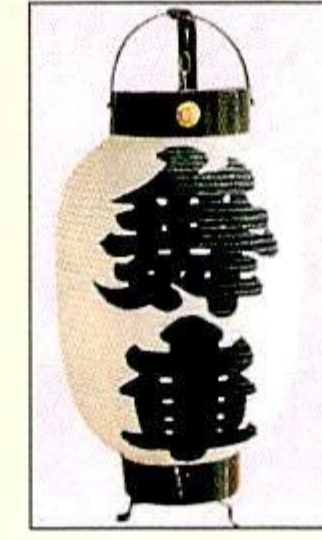


水陣

洋治哲
城孝
上木月
森鈴望



淳洋典男喜彦史典義男
正哲弘直剛明和喜
村松山木井藤部子松
北小中鈴浅斎磯兼村田



舞車

西中区

彦隆則
勝正浩
形松嶋
安国小
林



元蔵社
二番觸



孝史恭保之希希則
政直弘勝偉直雅雅
谷松場内木本本下
井松場内木本本下
伊乘半堀鈴松松山



東中区

彬三孝一祐翔剛造
智代義陽諒悠有
瀬山井代代代橋川
木片折福福福大石



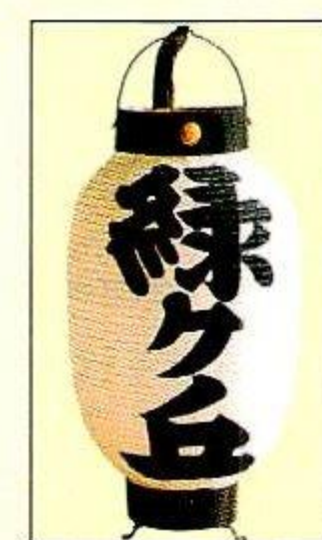
御瀧車



龍宮社
清水脇
地



元宮社



緑ヶ丘



史男 夫夫一一勇志直郎和芳邦義樹治作任穂男宏男一一見也巳
仁光 哲俊順祥秀太真和辰昌茂義大範典峰和鉄潤太正克直
木浦 山木元村田木山藤藤田垣野下原西尾田黒谷口中崎杉本尾
鈴杉 石鈴秋中寺鈴石伊佐寺田稲平松大小高水石神樋田尾大杉西
見里 美登里



龍王社

大乃浦

真車

元門車

権現



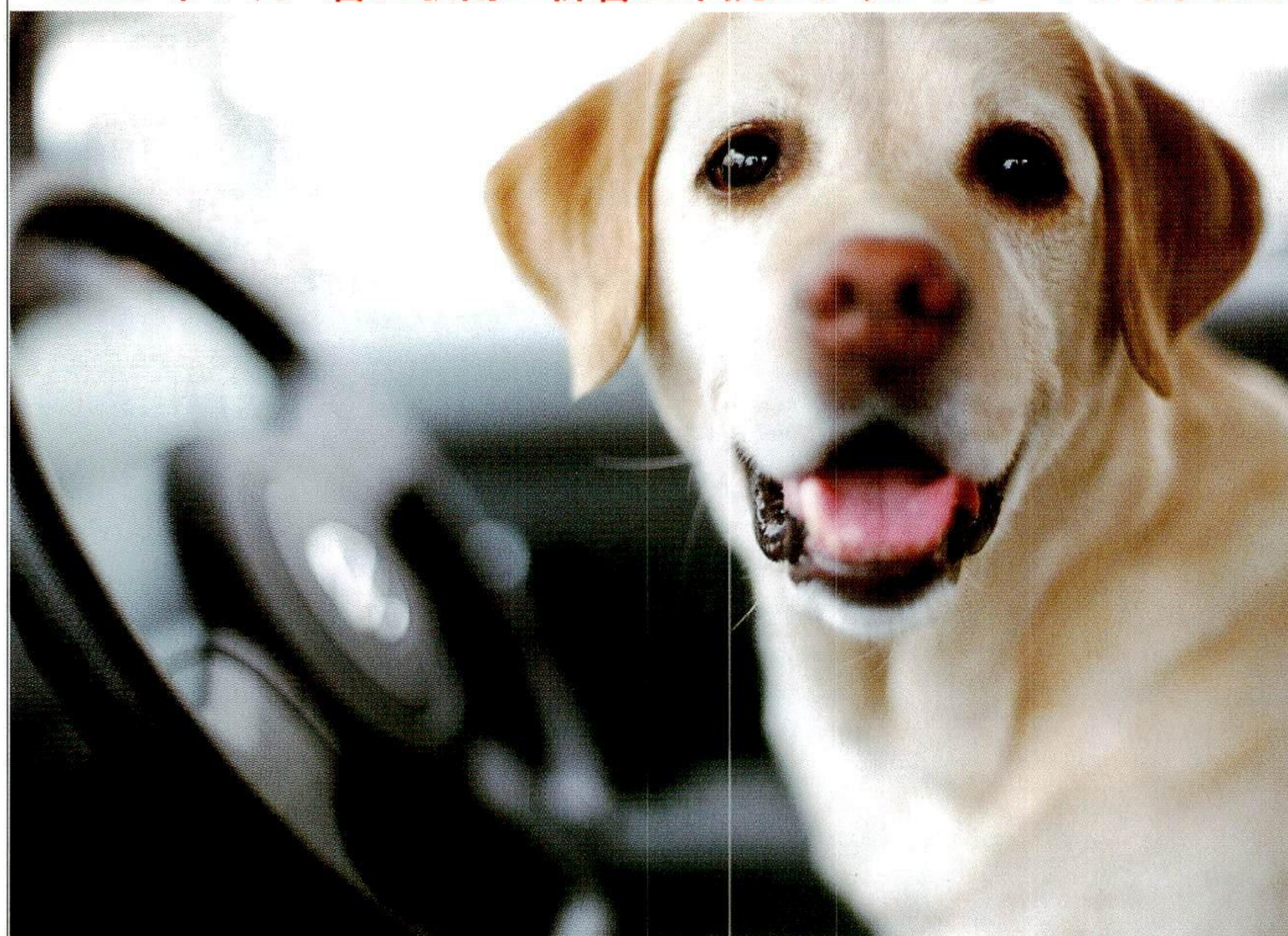
元天神



私たちが目指すのは、ペットのための

❀ ❀ ❀ ❀ ❀ “総合病院”

2012年7月 磐田駅南に新磐田本院がグランドオープンしました



HONNMA PET CLINIC

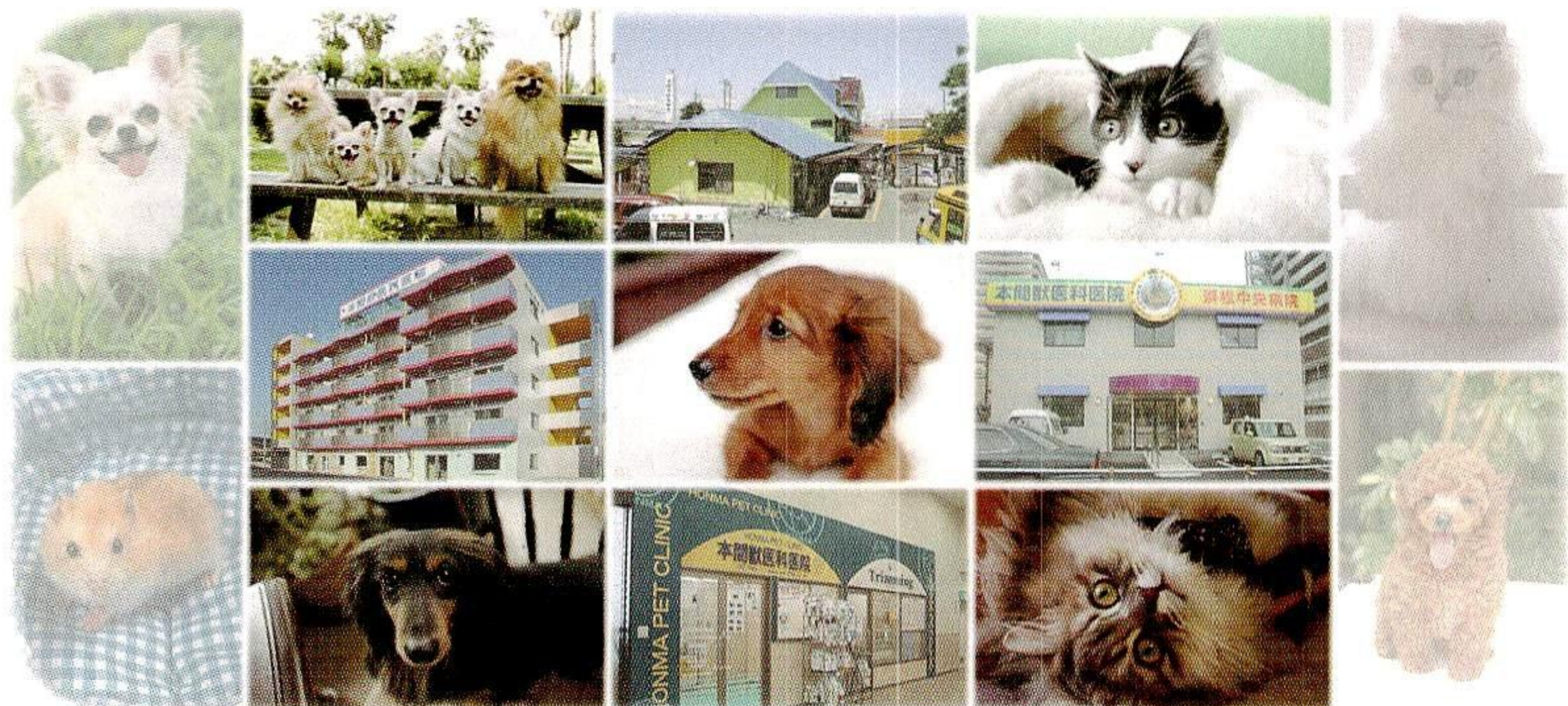
全国 43 病院、海外 4 病院で展開中

24 時間 365 日いつでも対応日本最大級の獣医ネットワーク



株式会社ジーアンドエイチ
本間獣医科医院

TEL 0538-37-1139



❀ <http://www.petclinic.co.jp/> ❀

私たちは、見付天神祿祭の伝承を応援しています。

介護のことなら、えんてつケアサービス磐田



〈介護タクシー〉



〈ホームヘルプサービス〉

お問合せ・ご予約は TEL 0538-32-7777

貸切りバスの予約、ご旅行の企画のご用命は！



遠州鉄道株式会社

磐田営業所 (貸切バス団体予約センター)

〒438-0016 磐田市岩井2190-1

TEL 0538-32-6320 FAX 0538-32-6055

<http://www.entetsu.co.jp>



私たちは、見付天神祿祭の伝承を応援しています。



sala
PLAZA

サーラプラザ磐田

住まいのことなら何でもご相談ください！

- ◆リフォーム
- ◆太陽光発電
- ◆ガス器具

サーラガス磐田株式会社

磐田市今之浦四丁目6番地1

フリーダイヤル 0120-881-153



わたしたちJA遠州中央は
 農業を通じて新しい時代の住みよい社会と
 健やかでうるおいのある生活を
 地域の人たちとともに育み高めつづけます。



私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

ときめきネットワーク
JA遠州中央

URL <http://www.ja-shizuoka.or.jp/enchu/>

◇磐田市見付(河原町) 3599-1 本店(総務課) 0538-36-7002
 ◇磐田市見付(東坂町) 1273-1 見付支店 0538-32-7251

祝 裸祭

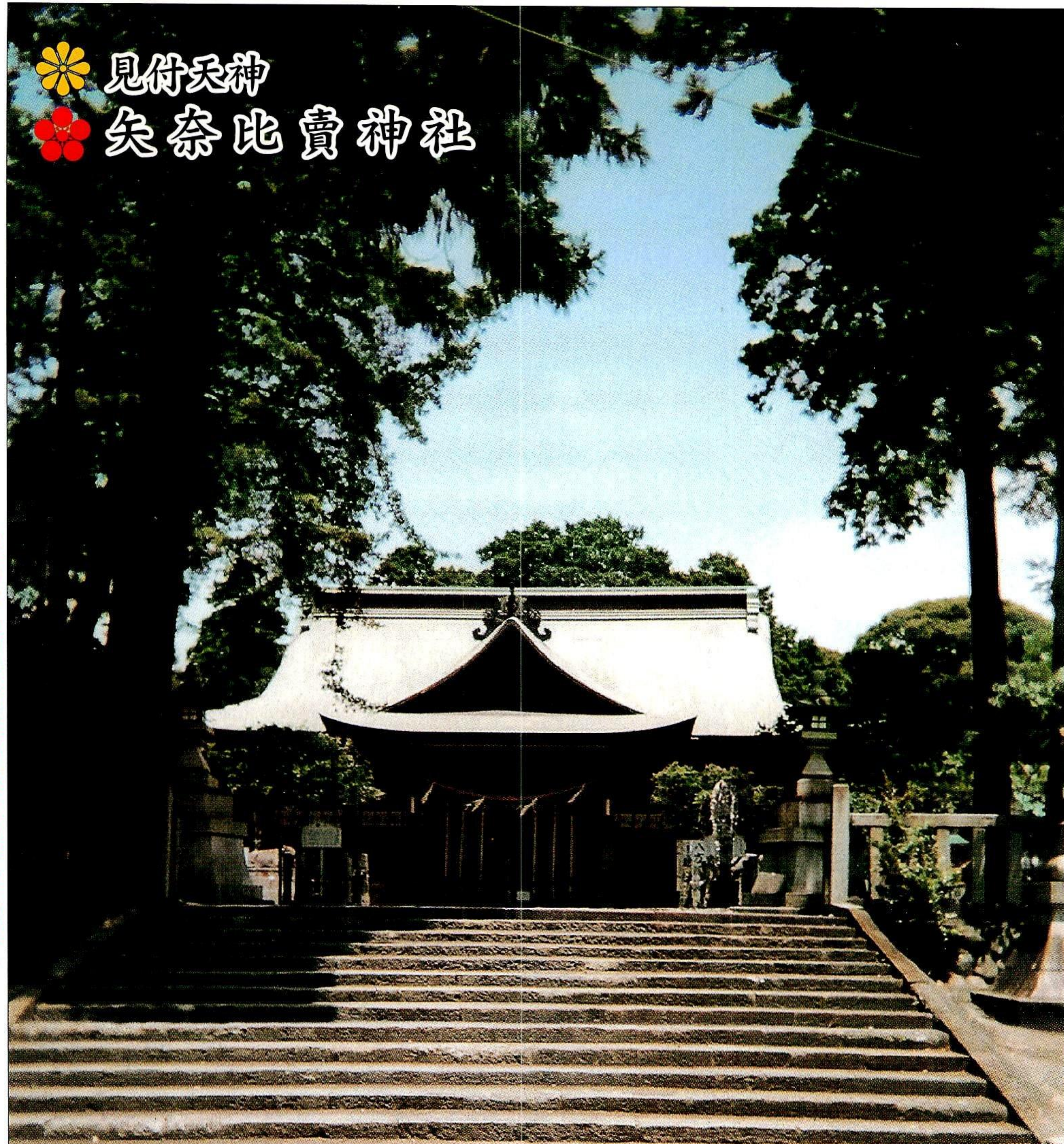
磐田銀行協会

静岡銀行
 磐田信用金庫
 清水銀行
 静岡中央銀行
 スルガ銀行
 掛川信用金庫



私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

✿ 見付天神
✿ 矢奈比賣神社



私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

<http://mitsuke-tenjin.com/>

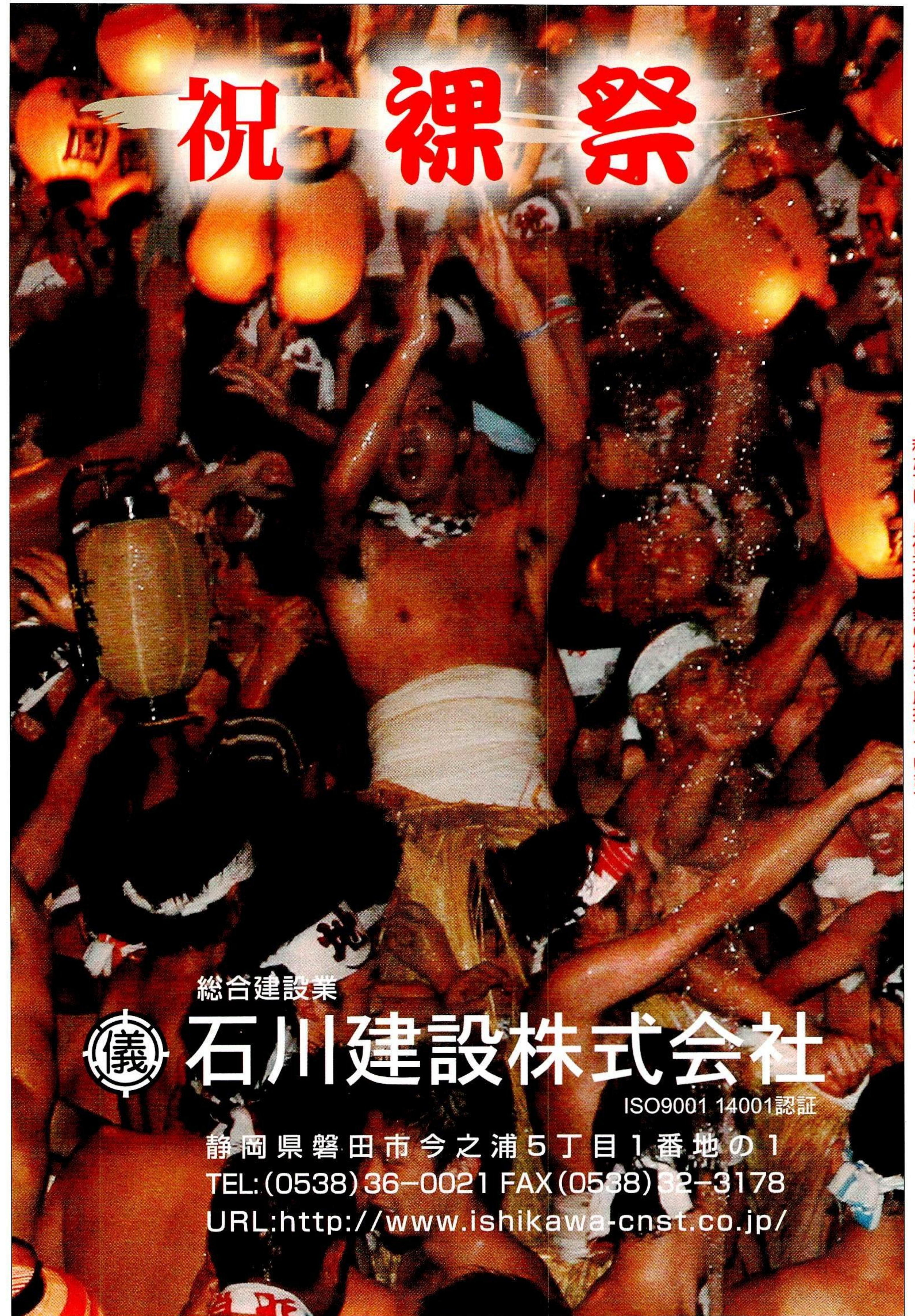
編集後記 万灯

今年はオリンピックイヤー。深夜のテレビ観戦に睡眠不足の人も多い。見付出身我らの卓球水谷隼選手へのインタビューも掲載できた。

昨年の東日本大震災を受けて、磐田市と岡山県玉野市は災害時相互応援協定を結んだ。その玉野市へ裸祭保存会長が裸祭のPRに出向いた。見物と参加へのお誘いであったが確かな手応えを感じた由。

暑くて熱い夏も最後は裸祭で締めとしたい。

裸祭ガイドブック編集委員会



総合建設業



石川建設株式会社

ISO9001 14001認証

静岡県磐田市今之浦5丁目1番地の1

TEL:(0538)36-0021 FAX(0538)32-3178

URL:<http://www.ishikawa-cnst.co.jp/>

私たちは、見付天神裸祭の伝承を応援しています。

情熱を、明日への力に。



ヤマハ発動機
ジュビロ

ジュビロ磐田
©JUBILO

みなぎる情熱、湧きあがる勇気。夢を抱き、そして叶える喜び。
高い目標に向かって常に「挑戦する心」を——。

感動創造企業・ヤマハ発動機。



www.yamaha-motor.co.jp/

ヤマハ発動機株式会社